

ISBN4-7574-0520-0

C0081 ¥2600E

定価 本体2,600円+税



9784757405202



1920081026005

CD
付

歌から学ぶ日本語

Learning Japanese from Songs

アルク



Learning Japanese from Songs

歌から学ぶ 歌人日本語

佐々木倫子 監修 寺内弘子 著

♪♪ どもからおとなまで楽しめる歌のCD付
♪♪ 音楽を聞いて歌って日本語がおぼえられる



歌(CDの内容)

- むすんでひらいて
- 少しは私に愛をください
- シャボン玉
- バラが咲いた
- 遠くへ行きたい
- 翼をください
- 幸せなら手をたたこう
- 上を向いて歩こう
- 野菊
- しあわせの歌
- 黒の舟唄
- 四季の歌
- 空に星があるように
- この広い野原いっぱい
- 一本の鉛筆
- めだかの兄妹
- 誰もいない海
- LOVE LOVE LOVE
- ねこふんじゃった
- 北国の春
- 川の流れるように

日本語のことなら
www.alc.co.jp/jpn/

アルクの日本語テキスト

	定価 (税抜価格)
にほんご 1・2・3 (上) (下)	各1,456円
テープ90分/各1本	各1,748円
練習帳 (上) (下)	各1,456円
単語集 (英) (中) (韓)	各1,359円
日本語初級読解	1,800円
日本語中級読解入門	2,427円
日本語中級読解	2,500円
どんなときどう使う日本語表現文型200	2,300円
初級日本語ドリルとしてのゲーム教材50	2,427円
漢字はむずかしくない	1,748円
入門日本語 FIRST LESSONS IN JAPANESE	1,456円
テープ80分/2本	2,427円
絵でわかる ぎおんご・ぎたいご	1,456円
らくらく日本語ライティング	1,748円
なめらか日本語会話	1,942円
テープ70分/1本	1,942円
CRASH COURSE JAPANESE FOR BUSINESS	2,136円
テープ70分/1本	1,942円
日本語能力試験 漢字ハンドブック	1,748円
聞いておぼえる関西(大阪)弁入門	2,200円
テープ40分/2本	2,000円
作文とスピーチのレッスン	1,800円
テープ60分/1本	2,000円
きょうからはじめる日本語	1,650円
テープ60分/2本	2,600円
ニュースからおぼえるカタカナ語350	2,000円
テープ50分/2本	2,500円
1日15分の漢字練習 (上) (下)	各1,800円
日本で暮らす	1,456円
日本事情入門	1,748円
季節で学ぶ日本語	1,800円
日本語集中トレーニング-初級から中級へ-	2,400円
CD73分/1枚	2,500円



Learning Japanese
from Songs ♪

歌から学ぶ 日本人日本語

佐々木倫子 監修 寺内弘子 著

はじめに

現在、日本国内の大学や日本語学校等の日本語教育機関で学ぶ日本語学習者は約12万人とされています。他の言語との関連性の少ない日本語を学習するには多くの苦勞が伴います。語彙、語順、文法、文型の違いのみならず、ひらがな、カタカナ、漢字などの文字習得など難問が山積しています。その難しさを軽減し、楽しく勉強する一手段として、歌の力を利用しましょう。

私が初めて覚えた英語の歌は、“Twinkle Twinkle Little Stars”と“You Are My Sunshine”でした。多くの年を経た今でも、メロディーを口ずさめばそれを英語で歌えます。暗記した英語のテキストは覚えていないのに、歌は初めから終わりまで歌えるのです。まるで体の一部に染み込んでいるようです。この不思議な力を日本語の学習にも使わない手はありません。

歌は、単なる遊びや気晴らしではなく、語学的に分析して、語学習得のために活用すれば、文化の理解にも確実に結びつく優れた日本語教材になります。「歌は世につれ世は歌につれ」、「歌は心のことば」などと言われています。心情を率直に表現した歌は、多くの人々の支持を得ます。そうした歌は、その時代と人々の心を代弁しながら、人と人を、時代と時代をつなぐ懸け橋になります。歌を通して、日本人の考え方や感じ方などを知ることができるでしょう。と同時に、みんな同じ人間だということを感じることもできるはずです。

この本は、日本語教師のほか、自国で日本語を自習している学習者にも使えるように考えてあります。CDで歌を聞いて、解説部分で確かめ、問題プリントで力試しをすれば、勉強の効果もあがるはずです。皆さんが歌を楽しみながら、日本語と日本文化を学べるようにと願っています。

この本の出版に際し、種々アドバイスをくださった佐々木倫子先生、難しい選曲にも快く応じてくださった日本コロムビアの井上英二氏、そして出版社アルクの塩崎宏氏に、心から感謝申し上げます。

2001年11月

著者

目 次

曲 名 (作詞/作曲)	文法・文型	ページ	歌 (CD)
むすんで ひらいて (文部省唱歌/ルソー)	動詞て形	11	岡沼明美/ 森の木児童 合唱団 ①
お寺のおしょうさん (わらべ唄)	動詞て形	15	——
少しは私に愛をください (小椋佳/小椋佳)	動詞て形(応用)	17	ダ・カーポ ②
しゃぼん玉 (野口雨情/中山晋平)	動詞た形	21	山野さと子 ③
バラが咲いた (浜口庫之助/浜口庫之助)	動詞た形	25	浜口庫之助 ④
とくへ行きたい (永六輔/中村八大)	希望	31	ロイヤル・ ナイツ ⑤
つばさ 翼をください (山上路夫/村井邦彦)	希望	34	鮫島有美子 ⑥
しあわせ 幸せなら手をたたこう (木村利人/アメリカ曲)	意志形	38	コロムビア ゆりかご会 ⑦
うえむある 上を向いて歩こう (永六輔/中村八大)	意志形	41	ロイヤル・ ナイツ ⑧
のぎく 野 菊 (石森延男/下総皖一)	形容詞・副詞	46	中川順子 ⑨
しあわせの歌 (木下龍太郎/高井達雄)	可能表現	51	榊原郁恵 ⑩
くろふなうた 黒の舟唄 (能吉利人/桜井順)	過去経験	55	野坂昭如 ⑪

しき 四季の歌 (荒木とよひさ/荒木とよひさ)	比況表現	59	ロイヤル・ ナイツ ⑫
そらほし 空に星があるように (荒木一郎/荒木一郎)	比況表現	65	ダ・カーポ ⑬
ひろのほら この広い野原いっぱい (小蘭江佳子/森山良子)	授受表現	69	ダ・カーポ ⑭
いっぽんえんぴつ 一本の鉛筆 (松山善三/佐藤勝)	授受表現	73	美空ひばり ⑮
きょうだい めだかの兄妹 (荒木とよひさ/三木たかし)	条件	79	石井/大岡/ 高羽 ⑯
しあわ 幸せなら手をたたこう (木村利人/アメリカ曲)	条件	82	コロムビア ゆりかご会 ⑰
だれうみ 誰もいない海 (山口洋子/内藤法美)	条件(逆接)	84	ダ・カーポ ⑱
LOVE LOVE LOVE (吉田美和/中村正人)	短縮形	88	山田洋子 ⑲
ねこふんじゃった (丘灯至夫/不詳)	短縮形	92	天地総子 ⑲
きたぐにほる 北国の春 (いではく/遠藤実)	文章作成	97	冠 二郎 ⑲
なが 川の流れるように (秋元康/見岳章)	ディスカッション	101	美空ひばり ⑲

文法用語説明	6
歌の勉強の仕方	8
解 答	105

文法用語説明

- 1) **動詞て形** 動詞の基本的な活用の一つで、いろいろな文型と結びつき、進行や状態（一ています）、依頼（一てください）、希望（一ほしい）、許可（一てもいい）、禁止（一てはいけない）、授受表現（一てあげる、一てもらう、一てくれる）などを表現する。
- 2) **動詞た形** 動詞の基本的活用の一つで、過去を表すほか、いろいろな文型と結びつき、過去経験（一たことがある）、忠告（一たほうがいい）、条件（一たら）などを表現する。
- 3) **希望** 話し手の希望を表し、動詞の連用形に接続し、形容詞と同じ活用法となる。「一たい」と「一ほしい」があるが、「一ほしい」では、「あなたに私の話を聞いてほしい」のように、「聞く」主体を「～に」で示す。
- 4) **意志形** 話し手の意志を表す。聞き手に対する勧誘（映画をいっしょに見よう）や、提案（テレビをつけようか）のほか、話し手自身の決意（たばこを止めよう）や独り言（遅いから、もう寝よう）がある。
- 5) **形容詞・副詞** 形容詞は名詞の形態や状況を表す語で、い形容詞とな形容詞の2種類がある。副詞は動詞、形容詞、その他の副詞を修飾するが、「もっと前」などのように名詞にかかる場合もある。
- 6) **可能表現** 人などが何かをすることができる能力を持っていることを表す言い方で「名詞または動詞の辞書形＋ことができる」で表す。「彼はドイツ語ができる」「彼女は上手にピアノを弾くことができる」など。
- 7) **過去経験** いままで経験したことを言い表す表現法で、「動詞た形＋ことがある」で表す。否定文は「動詞た形＋ことが／はない」で表す。「着物を着たことがある。」「歌舞伎を見たことがない。」など。
- 8) **比況表現** もともとは全く違うものが、非常によく似ている外見や特性を持っている状態を表した表現法。「もみじのような赤ちゃん

の手」「今日は暑い。まるで夏のようだ。」「夢のような話」など。

- 9) **授受表現** 社会での人間関係によって使い方が変わる待遇表現の一種で、恩恵や利益を相手からももらったり、相手にあげたりすることを表す表現法。「誕生日に彼から花をもらった」「私のカメラで彼の写真を撮ってあげた」「先生が本を読んでもらった」など。
- 10) **条件** ある状況を仮定して述べる表現法で、「～と」「～たら」「～ば」「～なら」の4種類ある。「春になると、桜が咲く。」「桜が咲いたら、花見に行く。」など。これに対し「春になっても、まだ桜が咲かない。」「桜が咲いても、花見には行かない。」などを、逆接の条件文という。
- 11) **短縮形** 口語文、会話では、ほとんど短縮形が用いられている。「知っている」は「知ってる」に、「食べてしまう」は「食べちゃう」に、「知っていれば話す」は「知っていりゃ話す」などのように、発音しやすいように音を短縮して発話すること。

歌の勉強の仕方

- ♪ 1 はじめにその歌をぜんぶ聞きましよう。1回聞いてよくわからないときは、2回、3回と、わかるまで繰り返して聞いてみましょう。
- ♪ 2 わからないことばを、まず辞書で調べてみましょう。
- ♪ 3 辞書で調べてもわからないところは、【解説】を読んでみましょう。
- ♪ 4 力試しをしてみましょう。プリントの問題に取り組んでみてください。プリントの空白部分を聞き取って書き取りましよう。1回ではできないときは、2回3回聞き直して、空白を埋めましよう。聞き取り、書き取りがないプリント（『むすんでひらいて』『お寺のおしょうさん』『幸せなら手をたたこう』『川の流るるのように』）には、プリントにぜんぶ歌詞が書いてありますから、それをよく読んでみましょう。
- ♪ 5 後の歌詞を見て、正しい答えにしましよう。
- ♪ 6 答え合わせをしてみましょう。
- ♪ 7 【読んでみましょう】を読んで、歌の背景を理解しましよう。
- ♪ 8 もう一度歌を聞いて、できればいっしょに歌って覚えるようしましよう。

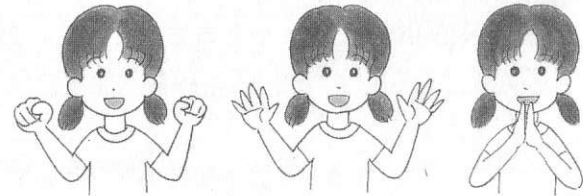
『むすんで ひらいて』
『お寺のおしょうさん』
『少しは私に愛をください』

はじめに『むすんで ひらいて』を使って、動詞で形の練習です。今までに「読んでください。」「書いてください。」「持っています。」などと、よく聞いたことがあるでしょう。

「読んで」「書いて」「持って」などを、動詞で形または音便形と言います。それぞれ「読みます・読む」「書きます・書く」「持ちます・持つ」のて形です。

この『むすんで ひらいて』は、動詞で形だけでできた、とても短くやさしい歌です。て形の作り方を確かめられたら、次に『お寺のおしょうさん』に進んでみましょう。そして皆さんの言いたい動詞をて形に直して、できるだけたくさんので形をつなげて、ひとつの長い話を作ってみましよう。

最後に、動詞で形に自信が持てたら、『少しは私に愛をください』に挑戦してましよう。この歌も、短くやさしい歌ですが、6つの文型と結びつたて形が出てきます。それぞれの文の意味を考えながら、この歌を味わってましよう。



どうし けい
動詞て形とは？

「動詞て形」は動詞の音便形です。五段活用動詞の連用形が発音の便宜上、音が変化したものです。学習者にとっては初めての大きな壁になるでしょう。

- 「書く・聞く・泣く・・・」→「書いて・聞いて・泣いて・・・」
 「泳ぐ・急ぐ・脱ぐ・・・」→「泳いで・急いで・脱いで・・・」
 「持つ・立つ・打つ・・・」→「持って・立って・打って・・・」
 「呼ぶ・運ぶ・喜ぶ・・・」→「呼んで・運んで・喜んで・・・」
 「読む・生む・住む・・・」→「読んで・生んで・住んで・・・」
 「取る・売る・散る・・・」→「取って・売って・散って・・・」
 「買う・言う・思う・・・」→「買って・言って・思っで・・・」など

この「動詞て形」がマスターできると、次に「動詞た形」へスムーズに移行できます。この「動詞て形」と「動詞た形」が正しく使えるようになると、いろいろな文型と結びついて日本語表現が豊かになります。

例えば、初級で学ぶ主要な文型だけでも「動詞て形」と結びつく文型は、「～てください」「～ています」「～てあります」「～てみます」「～てしまいます」「～ておきます」「～てもいいです」「～てはいけません」「～てあげます」「～てくれます」「～てもらいます」など、そして「動詞た形」と結びつく文型は「～たり～たりします」「～たら」「～たことがあります」「～たほうがいいです」など、初級だけでもさまざまあります。「て形」を一度間違っで覚え込んでしまうと、いろいろな文型に出会うたびに、間違いを繰り返すことになってしまいますから、動詞て形は、きちんと定着するまで学習しましょう。

多い誤用例は、カ行五段活用の「行く・いきます→いって」は例外的な活用形で、「いきで」や「いで」や「いいて」になりやすいので注意しましょう。「書く・かきます→かいて」は「かきて」や「かって」に間違いやすいです。「買う・かいます→かって」は「かいて」になりやすく「かいて（書いて）」と誤用することが多いですから注意しましょう。

動詞て形

むすんで ひらいて

(Musunde Hiraite)

むすんで ひらいて 手をうって むすんで

また ひらいて 手をうって その手を上に

1. つぎの動詞て形の「ます形」と「辞書形」を書きましょう。

	ます形	辞書形
むすんで
ひらいて
うって

2. おなじ活用の動詞をあつめましょう。

むすんで	◆	あそんで	◆		◆	
ひらいて	♥	かいて	♥		♥	
うって	♠	まって	♠		♠	

【教える方へ】

この『むすんで ひらいて』を使って、子供に教えるゲームを示しましょう。子供のレベル、タイプを考えてヒントにしてください。

- ♪1 これは短くやさしい歌です。教師が2、3回歌いながらジェスチャーで示します。ジェスチャーを見て、学習者は言葉の意味を理解するでしょう。できれば「結ぶ」の意味をもう少し付け加えて説明します。この動作では「むすんで」よりも「にぎって」のほうが自然かもしれません。靴のひもやりボンなどを用いて「結ぶ」の意味を教えるといいでしょう。
- ♪2 この歌を書き教材として使います。ひらがなで^{ばんしょ}板書させましょう。このとき濁音、^{だくおん}促音が正しく書けているか注意します。「うって」の「っ」は落としがちです。
- ♪3 この歌では、テキストのように「ます形・辞書形→て型」という順序ではなく、「て形」のみで^{ていじ}提示されています。ですから「て形」からます形・辞書形に直しましょう。板書した歌詞から「て形」を取り出し、ます形・辞書形に変えましょう。

むすんで→むすびます・むすぶ
ひらいて→ひらきます・ひらく
うって →うちます ・うつ

- ♪4 子供の歌はゲーム性を備えています。この歌でもゲームができます。
- (1) まず板書した歌詞を消します。
この歌のなかに「て」が7回出てきます。そこで「て抜き」で歌ってみましょう。間違うたびに、口をおさえたり、笑い声がわきます。
- (2) 「て抜き」で歌う前に、学習者全員におはじきを5個ずつ与えます。「て」を入れて歌って1回間違えたらおはじきを1

個机の上に出してもらいます。2回歌った後、各自いくつおはじきが残っているか数えましょう。数の数え方の復習、^{じょうし}助数詞を習っていれば「1個、2個……」も練習し、「全部で～個です。」も言えるでしょう。比較級を習っていたら「AさんのほうがBさんより～個（多い／少ない）です。」なども練習できます。

(3) 足を使って

じっとしているのがあまり好きではない人には足を使ってこの歌を表現してもらいましょう。「手」を「足」に変えて「その足を上に」ではどのように表現するでしょうか。「上」を習ったら、その時「下、横、前、後……」なども習ったでしょうから、それらを使って表現してみましょう。

♪5 ^か替え^{うた}歌作り

- (1) 一部分を変えます。「その手を上に」を「その手をどこに？」にします。生徒は「横に」とか「前に」とか言いますから、それにジェスチャーをつけましょう。

その手をうえに→お日（星）さま キラキラ ひかります
その手をよこに→飛行機 ブーンブーン とびます
→ちょうちょが ひらひら とびます
→ロボットが ギーギー うごきます
その手をまえに→自動車 ブーブー はしります
→汽車が シュシュポッポ はしります
→お馬が パカパカ はしります
その手をしたに→蛙が ピョンピョン はねます
→お化けが ヒュー 出てきます

学習者はどんどん表現しますから、そのジェスチャーは何を表すか、いっしょに話し合いながら作っても楽しいでしょう。

ぎたいご ぎおんご
擬態語・擬音語、それに新しい動詞が加わります。それも
「て形」にしてみましょう。

- (2) 「て形」を使って替え歌作りをします。既習の動詞では足りないときは随時付け加えます。その時必要な言葉はスポンジが水を吸うように学習者の頭の中に吸収されるでしょう。

例 手を洗って よく拭いて
ごはんの前に 「いただきます」
よくかんで たくさん食べて
ごはんの^{あと}後で 「ごちそうさま」

7時におきて 学校へ来て
勉強をして スポーツをして
友達と ^{ともだち}あそんで なかよく
お家へ ^{うち}かえりましよう

家へ帰って 友達をよんで
公園へ行って サッカーをして
ボールをけて ゴールに入れて
ぼくのチームが ^か勝ちました

この『むすんで ひらいて』のほかにも『げんこつ山のたぬきさん』や『お寺のおしょうさん』なども使えます。

『げんこつ山のたぬきさん』には「おっばい のんで ねんねして だっこして おんぶして」などの「て形」が出てきます。サ変の「する」の活用練習にはいいでしょう。

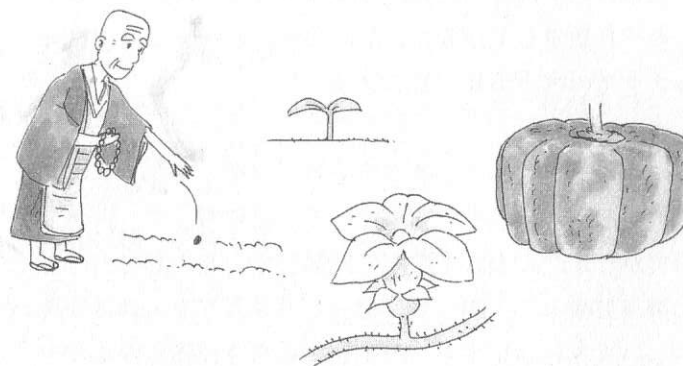
動詞て形

てら
お寺のおしょうさん

(Otera no Osyōsan)

お寺のおしょうさんが

カボチャのたねを まきました
芽^めが出て ふくらんで 花^{はな}が咲^さいて
ジャンケンポン



問題 動詞て形を使って、「芽が出てふくらんで花が咲いて」の続きを^{つづ}作ってください。できるだけたくさんの動詞て形をつないで、^{なが}長いお話を作ってみましょう。

.....

【教える方へ】

「お寺のおしょうさんがカボチャのたねをまきました」では、二人が向かい合って、「セッセッセ」をします。「芽が出て」では、みんなが両手を合わせて合掌し、「ふくらんで」では、合掌した手をふくらませ、「花が咲いて」では、手首を合わせたまま両手を花のように開きます。そしてジャンケンポンをして、勝ち負けを決める方法です。

『お寺のおしょうさん』では、て形は「芽が出て ふくらんで 花が咲いて」が出てきますが、このあとの歌詞をみんなで作ると、おもしろい歌ができあがります。がんばって、できるだけ長い物語歌を作ってみましょう。大きいクラスでしたら、2つのグループか、3つのグループに分けてそれぞれ競争して作ると、なかなかユニークな歌が出来上がります。あるクラスの歌を紹介しましょう。

「お寺のおしょうさんが カボチャのたねを まきました
芽が出て ふくらんで 花が咲いて 花がちって 実ができて
その実がだんだん大きくなって 熟して その実をとって
家に持って帰って 洗って 切って さとうを入れて 焼いて
おいしい大きいパンプキンパイを作って 友達を呼んで
パーティーを開いて みんなでそれを食べました……」

「お寺のおしょうさんが カボチャのたねを まきました
芽が出て ふくらんで 花が咲いて 花がおわって 実がついて
大きくなって 黄色になって 取ってきて 料理して
パンプキンケーキを焼いて チェリーをのせて クリームでかざって
はこに入れて 恋人をよんで プレゼントしました」

どうでしょうか。まだ習っていない動詞もありますが、その時必要な動詞ですから、どんどん教えましょう。ただし教えるときは、ます形か辞書形で示し、それを「て形」に変えさせたら、いい練習になるでしょう。

て形(応用)

すこ 少しは私に愛をください
あい

(Sukoshi wa Watashi ni Ai o Kudasai)

1. 歌を聞いて _____ を埋めましょう。

(1) 少しは 私に 愛をください

すべてを あなたにささげた私だもの

一度も さかずに① _____ ゆきそうな

バラが かがみに② _____ わ

少しは 私に 愛をください

(2) たまには 手紙を③ _____

いつでも④ _____ 私だもの

あなたの心の ほんの かたすみに

私の名前を⑤ _____ の

たまには 手紙を⑥ _____

みぞれの すて犬 ⑦ _____ そだてた

やさしい あなたを⑧ _____ の

少しは 私に 愛をください

2. 次の動詞で形をそれぞれ辞書形、ます形になおしましょう。

て形	辞書形	ます形
ちって		
うつって		
かいて		
のこして		
だいて		
おもいだして		

少しは私に愛をください

少しは 私に 愛をください

すべてを あなたにささげた 私だもの

一度も咲かずに ①散ってゆきそうな

バラが鏡に②映っているわ

少しは 私に 愛をください

たまには 手紙を③書いてください

いつでも ④あなたを想う私だもの

あなたの心の ほんのかたすみに

私の名前を⑤残してほしいの

たまには 手紙を⑥書いてください

みぞれの捨て犬 ⑦だいて育てた

やさしいあなたを⑧思い出しているの

少しは 私に 愛をください

【解説】

1. 「少しは」の「は」と、「たまには」の「は」は、強調を表します。
「少しでも／たまにでも いいから」という願いが込められています。
2. 「～私だもの」は、「～私ですもの」。「もの」は、終助詞で、原因や理由を表します。
3. 「咲かずに」の「ず」は打消を表す助動詞で、「さかないで」と同じ。
4. 「散ってゆきそうな」は、「散る」のて形「散って」+「いく」+状態の助動詞「そうな」で、これが次の「バラ」にかかります。
5. 「映っている」は、「映る」のて形「映って」+「いる」で、この「～ている」は、状態を表します。
6. 「書いてください」は、「書く」のて形「書いて」+依頼「ください」
7. 「ほんの」は、次の「かたすみに」に限定される意を強める語
8. 「残してほしい」は、「残す」のて形「残して」+希望「ほしい」
9. 「だいて 育てた」は、「だく」のて形「だいて」の接続用法で、次の「育てた」に接続されます。この文は、(やさしい)「あなた」にかかります。
10. 「思い出している」は、「思い出す」のて形「思い出して」+「いる」で、この「～ている」は、進行動作を表します。

考えてみましょう

1. この「私」は、どんな人でしょうか。
2. この「あなた」は、どんな人でしょうか。
3. この「私」と「あなた」は、どんな関係だと思えますか。

『しゃぼん玉』 『バラが咲いた』

動詞で形が覚えられたら、動詞た形に進みましょう。て形の「て」を「た」に変えるだけでOK、これは簡単！「て形」の活用をマスターすれば、すぐ「た形」に移行できます。

「た形」の歌では『しゃぼん玉』と『バラが咲いた』を紹介します。皆さんも小さい時、しゃぼん玉で遊んだことがあるでしょう。しゃぼん玉を思い出しながら、歌を聞いて、「た形」を書き取ってください。そしてこの歌の中に出てくる6つの動詞を使って、動詞の活用を勉強しましょう。この歌はとても短くやさしい歌です。ことばの数も少なく、形容詞は一語も入っていません。しゃぼん玉を見ながら、しゃぼん玉はどんな形や色をしているか説明してみましょう。

次に『バラが咲いた』を聞いてみましょう。6つの「た形」が出てきます。動詞だけでなく形容詞の過去形も出てきます。意味が理解できたら、もう一度歌を聞いて、いっしょに歌って覚えましょう。



動詞た形

しゃぼん玉^{だま}
(Syabondama)

1. 歌を聞いて の中を埋めましょう。

しゃぼん玉① やねまで①
 やねまで とんで こわれて②
 しゃぼん玉② とばずに②
 うまれて すぐに こわれて②
 かぜ かぜ ふくな しゃぼん玉 とぼそ

2. この歌の中の動詞を書き出して、その活用をまとめましょう。

辞書形	た形	て形	ます形
	とんだ		
		こわれて	
	きえた		
		うまれて	
ふく			
			とぼします

3. しゃぼん玉は、どんな色や形をしていますか。

しゃぼん玉

しゃぼん玉 ①とんだ

やねまで とんで

しゃぼん玉 ②きえた

うまれて すぐに

かぜ かぜ 吹くな

やねまで ①とんだ

こわれて ②きえた

とばずに ②きえた

こわれて ②きえた

しゃぼん玉 とばそ



【解説】

1. 「まで」は、^{はんい}範囲、^{ちてん}地点を示す助詞。

例 学校まで歩いて行く。

日本から私の国まで^{ひこうき}飛行機で5時間かかる。

2. 「な」は、^{ひてい}否定を表す終助詞

この歌の中の6つの動詞に、^{ひてい}否定の終助詞「な」をつけ、それらの言葉を使って短文を作ってみましょう。

例 とぶな→ここに^すくもの巣がある。ちょうちょよ、ここを^と飛ぶな。

消えるな→あの雲はわた^か葉子のようだ。いつまでも消えるな。

吹くな→赤ちゃんが^なねている。ここで^ふ笛を吹くな。

3. 「ず」は^{うちけし}打消の助動詞。

「ず」を「ない」に置き換えてみましょう。この歌の中のように副詞として使われる時は助詞にも気をつけましょう。この歌の中の6つの動詞に「ず」をつけて短文を作ってみましょう。

例 カメラを落としてしまったが、^おこわれずにすんだ。

^{かみひこうき}紙飛行機を飛ばしたが、^お飛ばずに落ちてしまった。

4. しゃぼん玉を作ってみましょう。

コップ、ストロー、^{せつ}石けん水を用意ししゃぼん玉を作りましょう。

^{せいせいすい}精製水（または^{ふつとう}沸騰させて冷ました水）200ccに^{だいどうよう}台所用石けん水60

ccを入れ、その中にラム酒1g、ガムシロップ2cc、グリセリン

（または^ゆオリーブ油）2ccを加えて、しゃぼん玉液を作りましょう。

ストローで吹いて、しゃぼん玉を作りましょう。しゃぼん玉ができ

たらしゃぼん玉のイメージを言ってみましょう。この歌には形容詞

は1語も使われていません。しゃぼん玉を見て、いくつ形容詞を思

い^う浮かべましたか。

例 しゃぼん玉→まるい、かわいい、きれいな、うつくしい、

あかい、あおい、ちいさい、かるい

すぐこわれる、消える→^{よわ}弱い、^{あわ}はかない、こわれやすい

子供のとき^{あそ}遊んだ→なつかしい

読んでみましょう

この歌は、1920年に野口雨情^{のぐちうじょう}という詩人によって詩が*書かれ、中山^{なかやま}晋平^{しんぺい}という作曲家^{さつきょくか}によって曲が*作られました。雨情が仕事のため、徳島^{とくしま}県^{けん}に行っていたとき、ある日、家から不幸な知らせを受け取りました。かわいい2歳の娘が、*疫痢^{えきり}という病気で急死^{きゅうし}したというのです。雨情は、父親^{ちちおや}としての悲しみ^{かな}や悔しさ^{くや}を、たった13語のことばで、見事^{みごと}に書き表しました。「うまれてすぐに こわれて きえた・・・」と、この短い詩のなかに「消えた」が4回も*繰り返されて、子を失った父親^{ふねん}としての*無念^{むねん}さを*ひしひしと伝えて^{つた}います。かわいい幼い娘を、かわいく美しいけれどもすぐにこわれて消えてしまうしゃぼん玉に*たとえています。この歌はこんなにやさしいことばで、しかもたった13語で、こんなにも深い意味を*たたえた歌なのです。「風 風 吹くなしゃぼん玉とばそ」は、雨情の父親としての祈^{いの}りにちがいません。

- * 「書かれ」「作られました」「繰り返されて」は、「書く」「作る」「繰り返す」の受身形
- * 「疫痢」=children's dysentery
- * 「無念」=くやしいこと。残念
- * 「ひしひしと」=強く身にこたえるさま
- * 「たとえる」=ある物事を説明するのに他の物事を引き合いに出すこと
- * 「たたえる」=いっぱい満たす

動詞た形

バラが咲いた

(Bara ga Saita)

1. 歌を聞いて [] の中を埋めましょう。

バラが① [] バラが① [] まっかなバラが
 ② [] ぼくのにわに バラが ① []
 たったひとつさいたバラ 小さなバラで
 ② [] ぼくのにわが③ []
 バラよ バラよ 小さなバラ そのままで そこにさいておくれ
 バラが① [] バラが① [] まっかなバラが
 ② [] ぼくのにわに バラが① []
 バラが④ [] バラが④ [] いつのまにか
 ぼくのにわは まえのように ⑤ []
 ぼくのにわのバラは ⑥ [] けれど
 ② [] ぼくの心に バラが① []
 バラよ バラよ 心のバラ いつまでも ここでさいておくれ
 バラが① [] バラが① [] ぼくの心に
 いつまでも ⑦ [] まっかなバラが

2. 歌の中の「た形」の活用を書きましょう。

た形	て形	辞書形	ます形	ない形
さいた				
ちった				
なった				

バラが咲いた

バラが①咲いた バラが①咲いた まっかなバラが

②さびしかった ぼくの庭にわに バラが①咲いた

たったひとつ咲いたバラ 小さなバラで

②さびしかった ぼくの庭が ③明あかるくなった

バラよ バラよ 小さなバラ

そのままに そこに咲いてておくれ

バラが①咲いた バラが①咲いた まっかなバラが

②さびしかった ぼくの庭に バラが①咲いた

バラが④散ちった バラが④散ちった いつのまにか

ぼくの庭は 前のように ⑤さびしくなった

ぼくの庭のバラは ⑥散ちってしまったけれど

②さびしかった ぼくの心こころに バラが①咲いた

バラよ バラよ 心のバラ

いつまでも ここで咲いてておくれ

バラが①咲いた バラが①咲いた ぼくの心こころに

いつまでも ⑦散ちらない まっかなバラが

【解説】

1. 形容詞の活用

現在形	過去形
さびしい	さびしかった
あかるい	あかるかった

この形容詞は動詞「なる」と結びついて「変化」を表します。

連用形・さびしく あかるく	+	動詞・なる	→	さびしくなる／なった あかるくなる／なった
------------------	---	-------	---	--------------------------

2. 連体修飾文れんたいしゅうじぶん

さびしかった ぼくのにわ／心こころに

たったひとつ さいた バラ

いつまでも ちらない まっかなバラが

3. 「V-てしまう」=「完了」「残念」を表す補助動詞ほじょうどうし

〈バラはちってしまったけれど〉

歌の中のほかの動詞を使って短文を作りましょう。

例 さく→さいてしまう→さいてしまった

文) 部屋へやがあたたかい。もう花が咲いてしまった。

なる→なってしまう→なってしまった

文) 友達がみんな帰かえってしまったから、ぼくはさびしくなってしまった。

冬は5時には暗くらくなってしまう。

『^{とお}遠くへ行きたい』 『^{つばさ}翼をください』

希望を表す「Vたい(です)」と「Nがほしい(です)」が入っている歌を紹介しましょう。

まず『遠くへ行きたい』です。この歌は1962年に発表され大ヒットした歌なのですが、^{げんざい}現在でもテレビ番組のBGMとして使われています。^{いき}息の長い名曲です。

この中に「Vたい(です)」は8文出てきます。そのうち2文は「Vてみたい(です)」と「Vていたい(です)」という^{おうようぶん}応用文です。「Vてみる+たい」と「Vている+たい」と考えられます。聞き取って書き取った後、ひらがなを漢字に直してみましょう。ことばの^{いみ}意味がわからなければ、漢字に直せません。「Vたい」を残して、それにつながるあなた^{じしん}自身の歌を作ってみましょう。きっとユニークな歌ができるでしょう。

次の歌は『翼をください』です。この歌の中には「Nがほしい(です)」と「Vたい(です)」が入っています。この歌は1969年に^{はつばい}発売され大ヒット曲になりました。音楽の^{きょうかしょ}教科書にも取り上げられ、1998年のサッカー・ワールドカップに^{はつしゅつじょう}初出場した日本代表チームの^{おうえんか}応援歌として、^{ふたたび}再び注目され、今でも多くの人々に歌い^つ継がれている名曲です。



希望

^{とお}遠くへ 行きたい

(Tooku e Ikitai)

1. 歌を聞いて _____ を埋めましょう。

知らない まちを① _____

どこか 遠くへ 行きたい

知らない うみを② _____

どこか 遠くへ 行きたい

③ _____

ゆめ はるか ひとりたび

あいする人と④ _____

どこか 遠くへ 行きたい

⑤ _____

いつの日か しあわせを

あいする人と⑥ _____

どこか 遠くへ 行きたい

2. 「～たい」「～てみたい」「～ていたい」で、あなたの歌を作りましょう。

_____ てみたい

_____ たい

_____ ていたい

_____ たい

_____ たい

_____ たい

_____ たい

_____ たい

とお
遠くへ行きたい

知らない町を ① ^{ある}歩いてみたい

どこか遠くへ 行きたい
(くり返し)

知らない海を ② ^{うみ}ながめていたい

どこか遠くへ 行きたい

③ 遠い町 遠い海

^{ゆめ}夢はるか ^{ひとりたび}一人旅

^{あい}愛する人と ④ ^{めぐりあいたい}めぐりあいたい

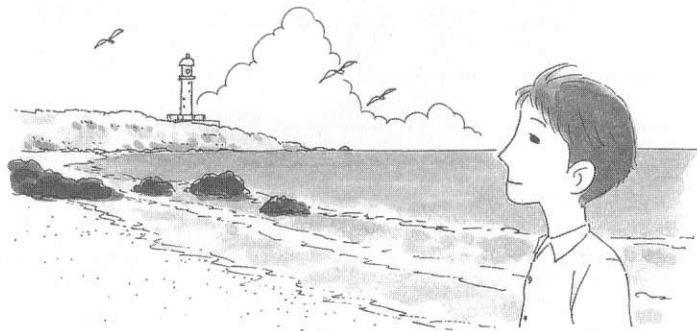
どこか遠くへ 行きたい

⑤ 愛し合い ^{しん}信じ合い

いつの日か 幸せを

愛する人と ⑥ ^{めぐりあいたい}めぐりあいたい

どこか遠くへ 行きたい



【解説】

1. 希望たい形の作り方

例 行きます+たい(です) ↔ [否定] ^{ひてい}行きた~~ま~~+くない(です)
食べます+たい(です) ↔ [否定] 食べた~~ま~~+くない(です)
しました+たかった(です) ↔ [否定] した~~か~~+たくなかった(です)

2. 「歩いてみたい」=「歩いてみます」+「たい」

「～てみる」=「ためにしに……する」「try to」を表す補助動詞
例 さしみを食べたことはありませんが、食べてみます。
着物を着たことはありませんが、着てみたいです。

3. 「ながめていたい」=「ながめています」+「たい」

「～ている」=進行動作を表す補助動詞
例 いま日本の歌を聞いています。
いま友達に手紙を書いています。

4. ^{れんたいしゅうしょくぶん}連体修飾文

「町/海」+「(私はその町/海を) 知らない」=「知らない町/海」
「人」+「(私はその人を) 愛する」=「愛する人」
「その町を知らない」+「その町を歩きたい」=「知らない町を歩きたい」
「その人を愛する」+「その人とめぐりあいたい」=「愛する人とめぐりあいたい」

5. 「愛し/信じ 合う」=「たがいに……する」「いっしょに……する」
という意味の補助動詞

AさんはBさんを愛し/信じ、BさんもAさんを愛する/信じる
=AさんとBさんは愛し/信じ 合う

6. 「遠く」=遠いところ、遠方 ↔ 「近く」

7. 「はるか」=時間的、^{じかんてき}空間的に遠いこと

つばさ
翼をください

(Tsubasa o Kudasai)

1. 歌を聞いて _____ を埋めましょう。

(1) いま私の願い事が かなうならば

① _____

このせなかに 鳥のように

白い翼 ② _____

この大空に 翼を広げ

③ _____ よ

* かなしみのない 自由な空へ

翼 はためかせ ④ _____

(2) いま富とか名誉ならば いらないけど

① _____

こどものとき 夢見たこと

いまでも同じ 夢にみている

* (2回くり返し) 大空へ

2. 質問に答えましょう。

(1) 「白い翼」をつけて、何がしたいのですか。

(2) あなたも「翼がほしい」ですか。

(3) あなたの「願い事」は、何ですか。

翼をください

いま私の願い事が かなうならば

①翼がほしい

この背中に 鳥のように

白い翼 ②つけてください

この大空に 翼を広げ ③飛んで行きたいよ

かなしみのない 自由な空へ 翼 はためかせ

④行きたい

いま富とか名誉ならば いらないけれど

①翼がほしい

子供のとき 夢見たこと

今も同じ 夢に見ている

この大空に 翼を広げ ③飛んで行きたいよ

かなしみのない 自由な空へ 翼 はためかせ

この大空に 翼を広げ ③飛んで行きたいよ

かなしみのない 自由な空へ 翼 はためかせ

④行きたい 大空へ

【解説】

1. 「ならば」=断定の助動詞「だ」の仮定形「なら」+順接の仮定条件を表す接続助詞「ば」

「かなうならば」=かなえば、かなったら

「富とか名誉ならば」=富とか名誉なら、富とか名誉だったら

2. 「翼がほしい」

「ほしい」は形容詞で、その前が名詞のときは「～が ほしい」と助詞は「が」がきます。動詞のときは「～てほしい」となります。

3. 「鳥のように」

「ように」は、比況表現「ようだ」の連用形。鳥にたとえています。

4. 「飛んで行きたいよ」

「飛んで行きます」+希望「たい」+終助詞「よ」

5. 「はためかせ」

「はためく」の ない形「はためか」+使役「せ」(る)

読んでみましょう

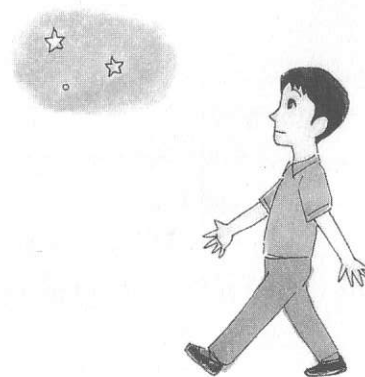
この歌は1969年に発表され大ヒットした名曲です。その後小学校や中学や高校の音楽の教科書にも載り、みんなが口ずさめる歌になりました。'98年サッカーのワールドカップに初出場を決めた日本代表のサポーターが応援歌として歌い、再び脚光を浴びました。

'98年長野オリンピックでスキーのラージヒルのジャンプで日本人選手が金メダルと銅メダルを獲得しました。その時も、1万人の観客がこの曲を大合唱しました。

『幸せなら手をたたこう』
『上を向いて歩こう』

『幸せなら手をたたこう』は実はアメリカの曲ですが、世界的に大ヒットして、各国で歌われている名曲です。意味がわかったら、身振りを入れて、楽しく歌ってみましょう。そして、あなたが幸せなら どうするか、意志形を使って、あなたの歌を作ってみましょう。

『上を向いて歩こう』は、1961年に大ヒットし、1963年にはアメリカでも「スキヤキ」というタイトルで大ヒットしました。Billboard 誌で3週間、Cash Board 誌で4週間、全米ヒットチャート1位となりました。アメリカだけでなくフランス、ドイツなど世界69か国で発売され、1300万枚を売り上げ、空前の大ヒットになりました。日本でも、もちろんこの歌は、今でもどこでも歌われています。多くの人々に愛されているこの歌を、あなたも愛唱歌の一つに加えてみませんか。



If you are happy, let's hit the hands.

意志形

しあわせなら 手をたたこう

(Shiawase nara Te o Tatakō)

1. この歌詞を声を出して読みましょう

幸せなら 手をたたこう 幸せなら 手をたたこう

幸せなら たいどでしめそうよ そら みんなで手をたたこう

幸せなら あしならそう 幸せなら あしならそう

幸せなら たいどでしめそうよ そら みんなであしならそう

幸せなら かた たたこう 幸せなら かた たたこう

幸せなら たいどでしめそうよ そら みんなでかた たたこう

2. 「V (よ) う」を使ってあなたの歌を作りましょう

しあわせなら	
あした あめなら	
あした はれなら	

【解説】

1. 「なら」

断定の助動詞「だ」の假定形「なら」は、条件を表し、名詞、活用形の連体形に接続します。他に「たら」「と」「ば」なども条件を表します。(P. 83)

例 今日きょうは忙しいけれど、明日あしたなら会えます。

明日ひまなら、買物かいものに行きませんか。

タクシーなら、5分で行けるでしょう。

30分ぐらいなら、時間があります。

あなたが行くなら、わたしも行く。

2. 意志形の活用練習

意志形	ます形	て形	辞書形	ない形
たたこう				たたかない
しめそう	しめします			
ならそう		ならして		

(解答は P. 110)

3. 替え歌作り

「幸せならあなたは何をしますか (何がしたいですか)。」

「パーティーをします」→「パーティーをしよう」

「ダンスをします」→「ダンスをしよう」

「歌を歌います」→「歌を歌おう」

「ディスコに行きます」→「ディスコに行こう」

この歌には「手を」以外いがい たいしやうごは対象語につける助詞「を」が省略しょうりゃくされています。「あし (を) ならそう」「かた (を) たたこう」

読んでみましょう

この歌は1960年代から70年代にかけて、当時の人気歌手・坂本九さんによって歌われて大ヒットし、日本中、人が集まるところならどこでも歌われていた歌です。明るく、やさしく、*遊び歌の要素をもったこの歌は、ジェスチャーを*ともなって歌いながら楽しめ、人の*和を*たやすく作れる歌です。大人も子供も輪になって、お互いの肩をたたきながら、手をたたきながら、どこでも笑い声を生み出す楽しい歌です。

横浜のあるインターナショナル・スクールで、この歌を使った授業をしたことがあります。そのときブラジルから来た少女が「この歌は私の国の歌よ」と言いました。するとスペインからの少年が「ちがうよ。これはスペインの歌だよ」と言いました。そこに*居合わせた数か国の少年少女たちが*口々に「これはぼくの国の歌だ」「私の国の歌よ」と言い始め、その時まで日本の歌だとばかり思っていた私はすっかり*焦ってしまった思い出があります。

その後すぐに調べてわかったのですが、この歌はアメリカの歌だったのです。そのくらい、日本だけでなく世界中で歌われ愛されている歌と言えるでしょう。

- *遊び歌=ただ歌うだけではなく、手や足や体を使って遊びながら歌う歌
- *ともなう=いっしょに、同時に
- *和=仲が良いこと
- *たやすく=簡単に、やさしく
- *居合わせる=ちょうどその場にいる
- *口々に=それぞれに、おおぜいがめいめいに言うようす
- *焦る=いらいら気をもむ

意志形

上を向いて歩こう

(Ue o Muite Arukō)

1. 歌を聞いて、_____を埋めましょう。

上を向いて①_____

なみだが②_____

思い出す 春の日

一人ぼっちの夜

上を向いて①_____

にじんだ星を かぞえて

思い出す 夏の日

一人ぼっちの夜

しあわせは 雲の上に

しあわせは 空の上に

* { 上を向いて①_____
なみだが②_____
③_____ 歩く
一人ぼっちの夜

思い出す 秋の日

一人ぼっちの夜

かなしみは 星のかけに

かなしみは 月のかけに

* (くり返し)

一人ぼっちの夜

2. 歌の中の動詞(向く、歩く、思い出す、数える、泣く)を意志形になおし、それぞれの短文を作りましょう。

3. 歌の中の動詞(向く、歩く、こぼれる、思い出す、にじむ、数える、泣く)を使って「~ように、~ないように」の文を作りましょう。

4. 歌の中の動詞を使って「~ながら」の文を作りましょう。

上を向いて歩こう

上を向いて①歩こう

涙が②こぼれないように

思い出す 春の日

一人ぼっちの夜

上を向いて①歩こう

にじんだ星をかぞえて

思い出す 夏の日

一人ぼっちの夜

幸せは 雲の上に

幸せは 空の上に

上を向いて①歩こう

涙が②こぼれないように

③泣きながら 歩く

一人ぼっちの夜

思い出す 秋の日

一人ぼっちの夜

悲しみは 星のかげに

悲しみは 月のかげに

上を向いて①歩こう

涙が②こぼれないように

③泣きながら 歩く

一人ぼっちの夜

一人ぼっちの夜

【解説】

1. 「向いて」は、「向く」のて形

2. 「こぼれないように」

「こぼれる」の ない形「こぼれない」+助動詞「ようだ」の目的や願望を表す「ように」

例 わす 忘れないようにメモする

よく見えるようにメガネをかける

動かないようにしる

3. 「一人ぼっち」=たった一人でいること

4. 「にじんだ星」=「にじむ」の た形「にじんだ」+星

涙をためた目で見たので、にじんで見えた星のこと

5. 「泣きながら歩く」=接続助詞「ながら」で2つの事柄（「泣く」と「歩く」）が並行して行われることを表します。

例 歩きながらアイスクリームを食べる

音楽を聞きながら勉強する

働きながら学校へ通う

6. 「幸せは 雲/空の上に」=この後に「ある」、または「あるから上を向いて歩いてごらん」を補います。

「空の上に」も同じように言葉を補います。

7. 「悲しみは 星の影に」=この後に「隠そう」「捨てよう」などを補ってみましょう。

8. もう一度歌を聞いて、できればいっしょに歌って覚えましょう。

読んでみましょう

この歌は1961年に大流行しました。日本でだけでなく、1963年にはアメリカでも「スキヤキ(Sukiyaki)」とタイトルを変えて、歌詞は*日本語のままでしたが、ヒットしました。アメリカの音楽情報誌『ビルボード』のヒットチャートで3週間も1位になりました。英語以外の歌が1位になることは*めったにありません。日本人の曲が1位になったのは、これが初めてでした。この歌がヒットした*時期は、日本が*経済的に*発展していった時期です。この歌詞のように、人々は上を向いて歩き、経済的な*繁栄を*築きました。

この歌を歌った坂本九さんは「九ちゃん」の*愛称で*人気を集めました。しかし残念なことに1985年の日本航空ジャンボ機*墜落事故で*亡くなりました。また、作曲者の中村八大さんは1992年に亡くなっています。しかし、今でもこの歌は多くの人に*愛され歌われています。

*日本語のまま＝「まま」は、変わらないことで、「日本語で」と同じ

*めったに……ません＝むやみに……ない、時たましか……しない

例 宝くじを買っても、めったに当たらない。

どんなに勉強しても百点はめったに取れない。

*時期＝ある区切られた時

*経済的＝経済に関係のあるさま

*発展する＝物事の勢いや力などが進み広がっていくこと

*繁栄＝栄えること

*築く＝地位や体制などをしっかりとつくる

*愛称＝親愛の気持ちをこめて呼ぶ本名とは別の呼び名

*人気＝好ましいものとして迎える世間の感情

*墜落＝高いところから落ちること

*亡くなる＝死ぬ

*愛され歌われています＝「愛する」「歌う」の受け身+状態を表す「ている」

『野菊』

形容詞、副詞のたくさん入った歌『野菊』を紹介しましょう。

こんなに小さい、こんなに短い歌の中に、8つもの形容詞、副詞が入っています。い形容詞「～い」⇔副詞「～く」、な形容詞「～な」⇔副詞「～に」の練習もしてみましょう。

60年も前に作られた歌なので、「かろく」のように、ちょっと古いことばも入っています。「かろく」は、現在は「かるく」と考えればよいでしょう。やさしく短い歌ですが、同時に格調高い響きがあります。古くならない歌と言えるでしょう。

同じように小さく短い歌といっても、『しゃぼん玉』のように一語も形容詞を含まない歌もあれば、この『野菊』のように、8つも入っている歌もあります。なかなかおもしろいものですね。



のぎく
野 菊
(Nogiku)

1. 歌を聞いて_____を埋めましょう。

- ①_____山から 吹いてくる
 ②_____風に ゆれながら
 ③_____ ④_____におう花
 ⑤_____野菊
 うすむらさきよ

秋の日ざしを あびて とぶ

とんぼを ⑥_____休ませて

⑦_____咲いた 野べの花

⑧_____野菊

うすむらさきよ

2. 形容詞を副詞に、副詞を形容詞に変えましょう。

- | | |
|-------|-------|
| とおい→ | こさむい→ |
| けだかく→ | きよく→ |
| きれいな→ | かろく→ |
| しずかに→ | やさしい→ |

3. 次の形容詞または副詞をつかって短い文を作りましょう。

- とおい
 けだかく
 きよく
 きれいな
 しずかに
 やさしい

野 菊

①^{とお}遠い山から ^ふ吹いてくる

②^{こさむ}小寒い風に ゆれながら

③^{けだか}気高く ④^{きよ}清く におう花

⑤きれいな野菊 うすむらさきよ

^{あき}秋の日ざしを ^あ浴びて ^と飛ぶ

とんぼを ⑥^{やす}かろく 休ませて

⑦^{しず}静かに ^さ咲いた ^{のべ}野辺の花

⑧やさしい野菊 うすむらさきよ

【解説】

1. ことばの意味

とおい=空間、距離のへだたりが大きい↔近い

こさむい=ちょっと寒い、肌寒い

けだかい=気品がある、上品な感じがある

きよい=けがれのない、澄みわたった、さわやかで気持ちのよい

きれいな=美しく華やかな、汚れがなく清らかな、

かろい=古語で、今は「かるい」=重さが少ない↔重い

しずかな=安らかで穏やかな、うるさい物音のしない

やさしい=優美で思いやりがある、素直で従順な

うすむらさき=うすい紫色

2. 形容詞を副詞に変えるには

い形容詞 副詞

おおき+く → おおきく

な形容詞 副詞

しずかな+に → しずかに

3. 「ゆれながら」

「ながら」は、2つの文を結びつけて、2つの事柄が並行して行われることを示します。

ここでは、「ゆれる」と「におう」の2つの動作の並行

4. 「休ませて」

「休む」の ない形「休ま」+使役「せ(る)」

5. もう一度歌を聞いて、できたらいっしょに歌って覚えましょう。

読んでみましょう

この歌は、1942年の小学校の音楽の教科書に載りました。ちょうど、日本がアメリカと戦争をしているときで、当時、力のあった軍部から、こんな弱々しい歌はだめだ、と文句をつけられました。それを作詞家の石森延男の大変な努力によって、教科書に入れることができた、ということ。

石森延男は国語教育者で、また児童文学作家として、戦後も活躍しました。

秋の野に咲く野菊の*清らかさ、やさしさ、霜にも負けない強さを歌っています。秋の香り高い菊の花は、みんなに特に愛されている秋を代表する草花の一つです。野菊の清らかな美しさが心にしみる歌でしょう。

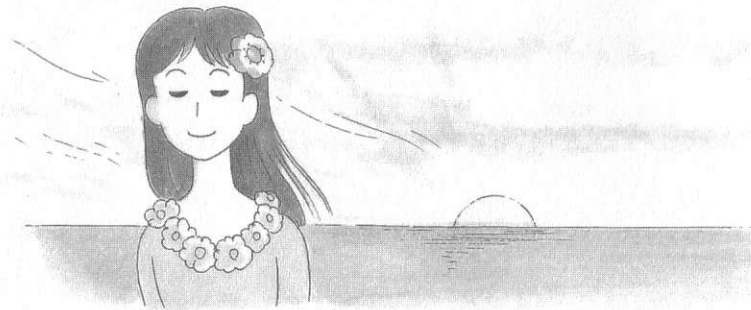
*清らかさ=清く美しい(さま)

『しあわせの歌』

可能表現「Vことができる」が入った『しあわせのうた』を紹介しま
す。楽しく明るいメロディーにのって、どこに住んでいる人でも どん
な人でも しあわせと歌い上げています。最後に、生きてることその
ものが しあわせであると言っています。

しあわせであること理由も、それぞれ述べていますが、いつ聞いて
も歌っても、元気づけられる歌です。「Vことができる」の形で歌われ
ていますが、これを可能動詞に替える練習をしたり、あなた自身の歌を
作っても楽しいでしょう。こんなに短い歌の中に、その他、連体修飾文
が7文も出てきます。そのほか、理由を表す「から」なども復習でき
ましょう。

最後に、もう一度歌をよく聞いて、できればいっしょに歌って覚えま
しょう。



可能表現

しあわせの歌

(Shiawase no Uta)

1. 歌を聞いて の中を埋めましょう。

- ◆東に住む人は しあわせ
生まれたばかりの 太陽を
いちばん先に ① から
- ◆北に住む人は しあわせ
春をむかえる よろこびを
だれより強く ② から
- ◆南に住む人は しあわせ
いつでも 花のくびかざり
愛する人に ③ から
- ◆西に住む人は しあわせ
いつも終わりに 太陽を
明日の空へ ④ から
- ◆生きてことは しあわせ
悲しいときも あるけれど
未来をいつも ⑤ から

2. 「Vことができる」を、可能動詞にかえましょう。

- 見つけることができる→
- 感じる→
- ささげることができる→
- 見送ることができる→
- 夢見ることができる→

3. あなたの歌を作ってみましょう。

- 人は しあわせ

 ことができるから

しあわせの歌

東に住む人は しあわせ

生まれたばかりの ^{たいよう}太陽を

^{いちばんさき}一番先に ① 見つけることができるから

北に住む人は しあわせ

春を ^{むか}迎える ^{よろこ}喜びを

だれより ^{つよ}強く ② 感じることができるから

南に住む人は しあわせ

いつでも 花の ^{くびかざり}首飾り

^{あい}愛する人に ③ ささげることができるから

西に住む人は しあわせ

いつも終わりに ^{たいよう}太陽を

^{あした}明日の空へ ④ 見送ることができるから

生きていることは しあわせ

^{かな}悲しいときもあるけれど

^{みらい}未来をいつも ⑤ 夢見ることができるから
(くり返し)

【解説】

1. 連体修飾文

「東／北／南／西に住む人は しあわせ」＝「その人は東／北／南／西に住む」＋「その人は しあわせ (です)」

「春をむかえる よろこび」＝「春をむかえる」＋「それは よろこび (です)」

「愛する人に ^{ささ}げます」＝「その人を愛します」＋「その人に ^{ささ}げます」
「生きていることは幸せ (です)」＝「生きています」＋「そのことは幸せ (です)」

2. 「～(た) ばかり」〈生まれたばかりの太陽〉

^{どうき}動作、^{きょうかんりょう}作用が完了した直後のことを表します。

例 今ごはんを食べたばかりですから、おなかがいっぱいです。

このパンは今焼き上がったばかりです。

もらったばかりのプレゼントをなくしてしまいました。

3. 「理由」を表す「から」

^{しょうりやく}省略されている文や言葉を ^{おぎな}補って文を完成させましょう。

* 東に住む人は しあわせ (です)

(どうしてですか。)

生まれたばかりの ^{たいよう}太陽を一番先に見つけることができるから(です)

* 南に住む人は しあわせ (です)

(どうしてですか。)

いつでも花の ^{くびかざり}首飾り(を)愛する人に ^{ささ}げることができるから(です)

* 北に住む人は しあわせ (です)

(どうしてですか。)

春を ^{むか}迎える ^{よろこ}喜びを だれより ^{つよ}強く ^{かん}感じることができるから (です)

くろ ふなうた
『黒の舟唄』

過去の経験を表す「Vたことがある」が入った『黒の舟唄』を紹介し
ます。

この歌は、前の歌と違って、かなり大人の歌と言えるでしょう。「男
と女の間には深くて暗い河がある」から始まって「地獄が見えたことも
ある」し、「極楽（が）見えたこともある」と歌っています。「それでも
やっぱり逢いたくて今夜も舟を出す」男女の関係を表しています。

作詞者の能吉利人は、作家の野坂昭如氏とされています。

さらに、この本のCDでは、能吉利人氏自身が歌を歌っています。流
みのあるよい歌です。歌詞の意味を味わいながら、いっしょに歌って
みてはいかがでしょう。



過去経験

黒の舟唄

(Kuro no Hunauta)

1. 歌を聞いて_____を埋めましょう。

(1) ① _____

② _____

だれも渡れぬ 河なれど エンヤコラ 今夜も舟を出す

* { ROW & ROW ROW & ROW
振り返るな ROW ROW

(2) ③ _____

忘れもしない この河に 二人の星の ひとかけら

④ _____

* (くり返し)

(3) あれから いくとせ こぎ続け 大波 小波 ゆれ ゆられ

⑤ _____

⑥ _____

* (くり返し)

(4) たとえば 男は あほう鳥 たとえば 女は わすれ貝
まっかな潮が 満ちるとき

⑦ _____

* (くり返し)

(5) ⑧ _____

⑨ _____

それでも やっぱり 逢いたくて エンヤコラ 今夜も舟を出す

* (くり返し) 振り返るな ROW ROW

2. 質問に答えてください。

(1) 「深くて暗い河」は、何を表していますか。

(2) 「極楽／地獄が見えたこともある」とは、どういう意味ですか。

黒の舟唄

①男と女の間には ②深くて暗い河がある
 だれも渡れぬ 河なれど エンヤコラ 今夜も舟を出す

ROW & ROW ROW & ROW

振り返るな ROW ROW

③おまえが十七 俺十九 忘れもしない この河に
 二人の星の ひとかけら ④流して 泣いた夜もある

*ROW & ROW ROW & ROW

振り返るな ROW ROW

あれから 幾年 漕ぎ続け 大波 小波 ゆれ ゆられ

⑤極楽見えたこともある ⑥地獄が見えたこともある

*ROW & ROW ROW & ROW

振り返るな ROW ROW

たとえば 男は あほう鳥 たとえば 女は わすれ貝

真っ赤な潮が 満ちるとき ⑦なくしたものを 思い出す

*ROW & ROW ROW & ROW

振り返るな ROW ROW

⑧おまえと俺との間には ⑨深くて暗い河がある

それでも やっぱり 逢いたくて エンヤコラ 今夜も舟を出す

*ROW & ROW ROW & ROW

振り返るな ROW ROW

振り返るな ROW ROW

【解説】

- 「渡れぬ」の「ぬ」は、打消の助動詞。「渡れない」の意味。
- 「河なれど」の「なれど」は、古語で、「～であるけれども」の意味。「河であるが」「河であるけれども」の意味。
- 「エンヤコラ」=舟をこぐ時や、重い物を運ぶ時などにかける掛け声。
- 「ふりかえるな」の「な」は、禁止を表す終助詞。
- 「いくとせ」=幾年、何年間か
- 「大波小波 ゆれ ゆられ」の「ゆれ」は「揺れる」の連用形で、「ゆられ」は、「揺る」の受け身形で、「揺られる」。ここの「大波小波」は、河の大波小波であると同時に、人生における大小の試練も表しています。
- 過去の経験 「動詞た形+ことがある」
 「極楽/地獄 が見えたこともある」の「も」は、いろいろな多くの過去の経験の中から一つ二つを取り上げています。
 「泣いた夜もある」も、過去の経験を表す応用表現。
- 「あほう鳥」=大形の海鳥。「あほう」とは、知能が劣っている馬鹿という意味で、人を恐れず簡単に捕らえられるので名づけられたと言われています。
- 「わすれ貝」=「忘れる」という意味と、海鳥に対して貝を当てはめたと考えられます。
- 「真っ赤な潮が満ちるとき」=二人の情熱の炎が燃えるとき
- 「やっぱり」=(副詞) 予想どおり、思ったとおり、結局

『四季の歌』 『空に星があるように』

比況表現「ようだ」がある歌を2曲紹介しましょう。『四季の歌』と『空に星があるように』です。

比況表現は歌の中では多く取り上げられていて、このほかにもたくさん歌があります。

この『四季の歌』は、たった8行のとても短くてやさしく見える歌ですが、きちんと理解するには、なかなかむずかしくて、毎回学習者たちの頭をかかえさせている歌です。

「心清き人」とは、どういう人か、どうして「春を愛する人は心清き人」なのか、「すみれの花のような友だち」とは、どんな友だちなのか、毎回参考資料プリントや、写真、絵、実物などを提示しながら、意見を発表しあい、考えをまとめていきます。学習者たちの社会背景や知識、経験などによって、それぞれ意見が出され、学習者自身がお互いに多くを学び取る機会となっています。

『空に星があるように』は、『四季の歌』の中にある、例えば「すみれの花+のようなぼくの友達」のように「名詞1+のような名詞2」ではなく、「文+ように」の文が7文も入っています。

その他、完了残念を表す「Vてしまう」もあって、よい練習ができるでしょう。

どちらの歌もやさしい歌なので、いっしょに歌って覚えましょう。

比況表現

四季の歌

(Shiki no Uta)

1. 歌を聞いて の中を埋めましょう。

♠春を愛する人は心清き人

① のような ぼくの友達

♥夏を愛する人は心強き人

② のような ぼくの父親

♣秋を愛する人は心深き人

③ のような ぼくの恋人

◆冬を愛する人は心広き人

④ のような ぼくの母親

2. 質問にこたえてください。

(1) どうして「春を愛する人は心清き人」なのですか。

(2) 「すみれの花のような友達」とは、どんな友達ですか。

(3) どうして「夏を愛する人は心強き人」なのですか。

(4) 「岩をくだく波のような父親」とは、どんな父親ですか。

(5) どうして「秋を愛する人は心深き人」なのですか。

(6) 「愛をかたるハイネのような恋人」とは、どんな恋人ですか。

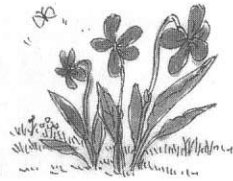
(7) どうして「冬を愛する人は心広き人」なのですか。

(8) 「雪をとかす大地のような母親」とは、どんな母親ですか。

四季の歌

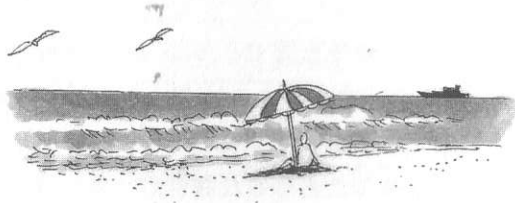
春を愛する人は 心清き人

① すみれの花のような ぼくの友達



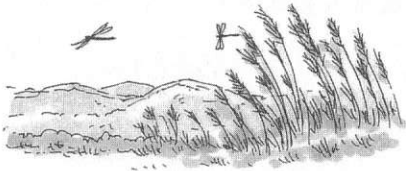
夏を愛する人は 心強き人

② 岩を砕く波のような ぼくの父親



秋を愛する人は 心深き人

③ 愛を語るハイネのような ぼくの恋人



冬を愛する人は 心広き人

④ 雪を溶かす大地のような ぼくの母親



【解説】

1. 連体修飾文

- 「その人は春を愛します」+ 「その人は心清き人（です）」
⇒ 「春を愛する人は心清き人（です）」
- 「その人は夏を愛します」+ 「その人は心強き人（です）」
⇒ 「夏を愛する人は心強き人（です）」
- 「波が岩を砕きます」+ 「ぼくの父親はその波のような父親（です）」
⇒ 「岩を砕く波のようなぼくの父親（です）」
- 「その人は秋を愛します」+ 「その人は心深き人（です）」
⇒ 「秋を愛する人は心深き人（です）」
- 「ハイネは愛を語ります」+ 「ぼくの恋人はそのハイネのような恋人（です）」
⇒ 「愛を語るハイネのようなぼくの恋人（です）」
- 「その人は冬を愛します」+ 「その人は心広き人（です）」
⇒ 「冬を愛する人は心広き人（です）」
- 「大地は雪を溶かします」+ 「ぼくの母親はその大地のような母親（です）」
⇒ 「雪を溶かす大地のようなぼくの母親（です）」

2. 「心清き人」= 「心が清い人」のちょっと古い言い方。

心清き人=心が清い人
心強き人=心が強い人
心深き人=心が深い人
心広き人=心が広い人

「N1はN2（が）述語」の文型になる。

春を愛する人は心が清い人（です）
夏を愛する人は心が強い人（です）
秋を愛する人は心が深い人（です）
冬を愛する人は心が広い人（です）

3. 質疑応答練習の一例

Q. 「ぼく」の友達はどうな人ですか。

- A. すみれの花のような友達です。
- Q. 「すみれの花のような」友とはどんな友ですか。
- A. 心が清くて、目立ちませんがいつも私を見守ってくれる友です。
- Q. お父さんはどんな人ですか。
- A. (岩を砕く) 波のような人です。
- Q. 「岩を砕く波のような」父とはどんな父ですか。
- A. いつも家族を守る 心が強い人です。
- Q. 恋人はどんな人ですか。
- A. (愛を語る) ハイネのような人です。
- Q. 「愛を語るハイネのような」恋人とはどんな恋人ですか。
- A. 人を愛する心が深い恋人です。
- Q. お母さんはどんな人ですか。
- A. (雪を溶かす) 大地のような人です。
- Q. 「雪を溶かす大地のような」母親とはどんな母親ですか。
- A. どんな人もあたたかい愛でつみこみ、どんな失敗も許す、心が広い母親です。

4. 替え歌作りをしてみましょう。

- [] をあいする人は [] 人
- [] のような [] の友だち
- [] をあいする人は [] 人
- [] のような [] の父おや
- [] をあいする人は [] 人
- [] のような [] のこい人
- [] をあいする人は [] 人
- [] のような [] の母おや

5. もう一度歌を聞いて、できればいっしょに歌って覚えましょう。

読んでみましょう

この歌は、現在有名な作詞家・荒木とよひさが19歳のときスキー事故で足を骨折し入院生活をしていたときに、親切にしてくれた看護婦さんたちのために作詞、作曲をしてプレゼントした曲です。1976年にレコード各社が*競作し、芹洋子が歌う『四季の歌』が80万枚の売り上げを記録するヒット曲になりました。国内*ばかりではなく、NHKの中国向け国際放送で流れたことから中国でも大ヒットし、'81年7月、芹洋子は日本人歌手として初めて中日友好協会の招きで、北京公演を行い、熱烈な歓迎を受けました。

*鮮やかな変化を見せて移り変わる4つの季節に合わせて、父母、友人、恋人への感謝の気持ちや愛を歌っています。ボランティア福祉活動の場では、この歌は特に愛されています。いつまでも古くならない不思議な力を持った歌です。

この歌は、初級のクラスでも中、上級のクラスでも使える、めずらしい歌です。

初級のクラスで、今まで教えた中で最も*感銘を受けた学生の答えを紹介しましょう。

「すみれの花のような友とは、どんな友ですか。」という質問に対して、「わたしに『さよなら』と言わない友です。」(ベトナム人学生)

「岩を砕く波のような父とは、どんな父ですか。」という質問に対して、「家族を守るために『できない』と言わない父です。」(シンガポールとアルゼンチンの学生)

という答えでした。まだ習った単語数も句型数も少ない初級の学生の出した*秀逸な解答です。あなたならどんな答えを出しますか。

*競作=数人が競って作品をつくること

*~ばかりではなく~(で)も~は~だけではなく~も~

例 旅行したいが、お金ばかりではなく時間も無い。

チョコレートばかりではなく花もあげたい。
勉強ばかりではなくスポーツもよくできる。

* 鮮やかな=ほかのものより目立って見事なさま。

* 感銘=深く感動し、心に刻み込まれること。

* 秀逸な=ほかに比べて、抜きんでてすぐれていること。

比況表現

そら ほし
空に星があるように

(Sora ni Hoshi ga Aru yōni)

1. 歌を聞いて _____ を埋めましょう。

① _____ ように

② _____ ように

ぼくの心に たった一つの ③ _____ が ありました

④ _____ ように

⑤ _____ ように

⑥ _____ に たった一つの 小さな夢は⑦ _____

さみしく さみしく 星を見つめ

ひとりでひとりで 涙にぬれる

なにもかも すべては⑧ _____ けれど

なにもかも まわりは⑨ _____ けれど

⑩ _____ ように

⑪ _____ ように

それは⑫ _____ ような

ただの季節の かわりめの頃

2. 質問に答えてください。

(1) どんな「小さな夢」が、どのように「ぼくの心にありました」か。

(2) 「小さな夢」は、どのように「消えました」か。

(3) この歌は「さみしく星を見つめ 一人で涙にぬれる」ぼくに、何を伝えようとしていると思いますか。

空に星があるように

①空に星があるように

②浜^{はま}辺^べに砂^{すな}があるように

ぼくの心に たったひとつの

③小さな^{ゆめ}夢^{ゆめ}が ありました

④風^{かぜ}が東^{ひがし}に吹^ふくように

⑤川^{かわ}が流^{なが}れて行^いくように

⑥時^{とき}の流^{なが}れに たったひとつの

小さな夢^{ゆめ}は ⑦消^きえました

淋^{さみ}しく 淋^{さみ}しく 星^{ほし}を見^みつめ

ひとりで ひとりで 涙^{なみだ}にぬれる

何もかも すべては ⑧終^おわってしまっただけけれど

何もかも まわりは ⑨消^きえてしまっただけけれど

⑩春^{はる}に小^こ雨^{さめ}が降^ふるように

⑪秋^{あき}に枯^{かれ}葉^はが散^ちるように

それは ⑫誰^{だれ}にもあるような

ただの季^き節^{せつ}の かわりめ^{ころ}の頃

【解説】

1. たった=わずか 「ただ」の変化した語。副詞

2. さみしく←さみし+く (副詞)

3. なにもかも=いっさいのもの全部、どれもこれも、すべて

4. ~てしまう=完了を表す補助動詞。その動作が本意な形で完了することや、完了の意味を含めて動作を強めて言う言い方

「終わってしまった」=(終わってほしくなかったのに) 終わってしまった

「消えてしまった」=(消えてほしくなかったのに) 消えてしまった
例 好きな番組^{ばんぐみ}が、今日で終わってしまった。

ずっといてもらいたかったのに、友達^{ともだち}は昨日国へ帰ってしまった。
あんなに練習していたのに、試合に負けてしまった。

大事にしていたのに、落としてしまった。

5. 小^こ雨^{さめ}=細^{こま}かく降^ふる弱^{よわ}い雨。読み方は「こさめ」←→大雨

6. ただ=取り立てて言うほどのことのないさま。普通なさま

7. 変わり目=時期^{じき}、時間の移り変わる時

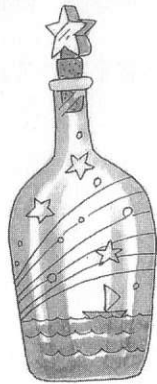
8. もう一度歌を聞いて、できればいっしょに歌って覚えましょう。

『この広い野原いっぱい』
『一本の鉛筆』

授受表現「あげる・もらう・くれる/Vてあげる・Vてもらう・Vてくれる」は、日本語らしい表現方法の一つですが、ここでは『この広い野原いっぱい』と『一本の鉛筆』を紹介し

ます。『この広い野原いっぱい』には、「あげる」が4回出てきます。誰が誰に何をどのようにしてあげるのか考えてみましょう。歌詞ですから、同じように「さく」と表していますが、それぞれがどういう意味なのかも考えてください。ゆったりとしたやさしい歌です。

次の『一本の鉛筆』は、授受表現「Vてもらう」+希望「たい」で、「Vてもらいたい」という応用表現が使われています。そのほか、条件の「～ば」や、引用の「と」などがあります。この歌は、「天才歌手、昭和の歌姫」と言われた美空ひばりが、心を込めて歌っています。大ヒット曲とは言えないまでも、キラリと光る曲です。静かにしんみりと歌っているからこそ、心にしみ込む歌と言えるでしょう。



授受表現

この広い野原いっぱい
(Kono Hiroi Nohara Ippai)

1. 歌を聞いて _____ を埋めましょう。

(1) この広い野原いっぱい さく① _____ を
ひとつ残らず あなたに ② _____
赤いリボンの 花たばにして

(2) この広い夜空いっぱい ⑥さく ③ _____ を
ひとつ残らず あなたに ② _____
虹にかがやく ガラスにつめて

(3) この広い海いっぱい ⑦さく ④ _____ を
ひとつ残らず あなたに ② _____
青い帆に イニシャルつけて

(4) この広い世界中の ⑤ _____
ひとつ残らず あなたに ② _____
だから わたしに てがみを書いて
てがみを書いて

2. 次のことばの正しい意味を選んでください。

⑥「さく」 { ながれる
かがやく ⑦「さく」 { うかぶ
おちる { とぶ ⑤「なにもかも」 { ひとつ
すこし { おす { ぜんぶ
すこし

「ひとつ残らず」 { ひとつ
すべて { てがみを書いて { います
すこし { ください

この広い野原いっぱい

この広い野原いっぱい さく①花を
ひとつ残らず あなたに②あげる
赤いリボンの ^{はなたば}花束にして

この広い夜空いっぱい ⑥さく③^{ほし}星を
ひとつ残らず あなたに②あげる
^{にじ}虹にかがやく ガラスにつめて

この広い海いっぱい ⑦さく④^{ふね}船を
ひとつ残らず あなたに②あげる
青い帆^ほに イニシャルつけて

この広い世界中の ⑤何もかも
ひとつ残らず あなたに②あげる
だから私に ^{てがみ}手紙を書いて
手紙を書いて

【解説】

1. 連体修飾文

「この広い野原いっぱいさく花を あなたにあげる」
＝「この広い野原いっぱい花がさく」＋「その花をあなたにあげる」
「この広い夜空いっぱいさく星を あなたにあげる」
＝「この広い夜空いっぱい星がさく」＋「その星をあなたにあげる」
「この広い海いっぱい さく船を あなたにあげる」
＝「この広い海いっぱい船がさく」＋「その船をあなたにあげる」
「虹にかがやくガラスにつめて」
＝「ガラスが虹(色)にかがやく」＋「そのガラスに(星を)つめて」

2. 「ひとつ残らず」の「ず」は打消の助動詞。「ひとつも残さないで」という意味。
3. 「あなたに あげる」は、「(私は) (花/星/船/何もかもを) あなたに あげる」の意。
4. 「赤いリボンの花束にして」は、「赤いリボン (で結んだ) 花束にして」の意。
5. 「青い帆にイニシャルつけて」は、「(船の) 青い帆に (あなたの) イニシャル (を) つけて」
イニシャル＝ローマ字または^{おうぶん}欧文の^{おおもじ}大文字で書いた^{せいいい}言葉や^{かしら}姓名の頭文字。
6. 「何もかも」＝いっさいのもの全部、どれもこれも
7. もう一度歌を聞いて、できればいっしょに歌って覚えましょう。

読んでみましょう

この歌は1967年にレコードが発売されヒットし、その後この歌を作曲し歌っている森山良子の代表曲になりました。その前年、偶然にある短い詩が書かれたノートを*目にした森山良子は、思わず、それにメロディーをつけ*口ずさんでみました。すぐによい歌が出来上がりました。明るく品のよい森山良子の人柄と歌の*イメージがぴったりと合い、それがヒットの*一因ともなりました。

森山はそれ以後「フォークの女王」と呼ばれフォークを歌い続けることになりました。ジャズやポピュラーも得意な森山は*バラエティーに富んだコンサートを繰り広げ、その*力量は高く評価されています。毎年アルバムを出し、*シンガーソングライターとしても活躍しています。96年に歌手生活30周年記念としてアメリカの有名なコンサートホール、カーネギーホールで公演を行いました。98年の長野オリンピック開会式では、子供たちと『明日こそ子供たちが……』を歌いました。

*目にする=見る

*口ずさむ=思いつくままに軽く声に出して歌う

*イメージ=image 心に描きだす映像、情景、印象など

*一因=一つの原因

*バラエティーに富む=多種多様な

*力量=力の程度

*シンガーソングライター=自分で作詞、作曲し、歌う歌手

授受表現

いっぽん えんぴつ
一本の鉛筆

(Ippon no Empitsu)

1. 歌を聞いて_____を埋めましょう。

(1) あなたに ① _____

あなたに ② _____

あなたに ③ _____

あなたに ④ _____

一本の鉛筆があれば

私はあなたへの愛を書く

一本の鉛筆があれば

戦争はいやだと私は書く

(2) あなたに ⑤ _____をおくりたい

あなたに ⑥ _____をおくりたい

あなたに ⑦ _____をおくりたい

あなたに ⑧ _____をおくりたい

一枚のザラ紙があれば

私は子供が欲しいと書く

一枚のザラ紙があれば

あなたを返してと私は書く

一本の鉛筆があれば

八月六日の朝と書く

一本の鉛筆があれば

人間の生命と私は書く

2. 「動詞てもらいたい」を「動詞てくれた」に書き替えましょう。

「あなたに聞いてもらいたい」→「あなたが聞いた」+(わたしはうれしい)

→「あなたが聞いて」

「あなたに読んでもらいたい」→「あなたが読んだ」+(ありがとう)

→「あなたが読んで」

「あなたに歌ってもらいたい」→「あなたが歌った」+(ありがとう)

→「あなたが」

「あなたに信じてもらいたい」→「あなたが信じた」+(わたしはうれしい)

→「」

3. 質問に答えてください。

(1) どうして「あなたを返して」と書くのですか。

(2) 「八月六日の朝」は、どんな日の朝ですか。

(3) 「人間の生命」の文を完成させてください。

一本の鉛筆

あなたに ① ^き聞いてもらいたい

あなたに ② ^よ読んでもらいたい

あなたに ③ ^{うた}歌ってもらいたい

あなたに ④ ^{しん}信じてもらいたい

^{いっばん}一本の鉛筆があれば

私はあなたへの^{あい}愛を書く

一本の鉛筆があれば

^{せんそう}戦争はいやだと私は書く

あなたに ⑤ ^{あい}愛を おくりたい

あなたに ⑥ ^{ゆめ}夢を おくりたい

あなたに ⑦ ^{はる}春を おくりたい

あなたに ⑧ ^{せかい}世界をおくりたい

^{いちまい}一枚のザラ紙^{がみ}があれば

私は子供が^ほ欲しいと書く

一枚のザラ紙があれば

あなたを返してと私は書く

一本の鉛筆があれば

八月六日の朝と書く

一本の鉛筆があれば

^{にんげん}人間の^{いのち}生命と私は書く

【解説】

- 「あなたに聞いてもらいたい」=「聞いて」+「もらいます+たい」
 「あなたに読んでもらいたい」=「読んで」+「もらいます+たい」
 「あなたに歌ってもらいたい」=「歌って」+「もらいます+たい」
 「あなたに信じてもらいたい」=「信じて」+「もらいます+たい」
- 「一本の鉛筆があれば」 } の「あれば」は、「ある」の条件を表す
 「一枚のザラ紙があれば」 } 仮定形
- 「戦争はいやだと私は書く」 }
 「私は子供が欲しいと書く」 }
 「あなたを返してと私は書く」 } の「と」は、引用の「と」
 「八月六日の朝と書く」 }
 「人間の生命と私は書く」 }
- 「あなたへの愛」=「あなたへ愛（を送る）」+「その愛」
- 「戦争はいやだ」の「いやだ」は、「いやな」という な形容詞の辞書形で「嫌いだ」「不快だ」の意味。
- 「あなたに愛／夢／春／世界を送りたい」=（わたしは）「あなたに愛／夢／春／世界を おくります+たい（希望）」（です）
- 「子供が欲しい」の「ほしい」は、い形容詞。対象語の助詞は「が」
- 「あなたを かえして」は、「あなたを（私に）返してください」の意
- 「八月六日の朝」は、1945年8月6日の朝、広島での原爆投下の日の朝のこと。

読んでみましょう

この歌は1988年7月29日、第15回広島平和音楽祭において、美空ひばりによって歌われた歌です。昭和の歌謡界の女王とも、*不世出の*天才歌手とも、日本を代表する国民的歌手とも言われている美空ひばりですが、この頃は大病を患って、とても歌える状態ではなかったのです。
 *点滴を受け、リハーサルもせず、出演直前まで体を横たえていた美空ひばりは、ステージに立った途端に、にこやかに力強く7曲もの歌を歌い切りました。その中の1曲がこの「一本の鉛筆」です。特にこの曲は、世界の平和のために、心を込めて歌われています。たった一本の鉛筆があれば、たった一枚の*ザラ紙があれば、あなたへの愛を書き、戦争によって奪われた愛するあなたを私の元へ返してと切実な祈りを歌っています。八月六日の朝とは、第二次世界大戦末期の1945年8月6日に広島に原爆が投下された日の朝ということです。生命ほど尊く、大切にしなければならぬものはありません。この音楽祭から1年も経たないうちに、入退院を繰り返した美空ひばりは、52歳という若さで*帰らぬ人となりました。この音楽祭の映像が美空ひばりの最後のステージを映し出しています。

- *不世出=めったに世に現れることのないほどすぐれていること
 - *天才=生まれつきの人並みはずれてすぐれた才能を持った人
 - *点滴=注射針によって静脈内に薬液を1滴づつ時間をかけて注入する方法
 - *ザラ紙=表面がざらざらした、あまり質のよくない紙
 - *Nほど~なければならぬもの/ことはない=Nは一番~なければならぬもの
- 例 生きるために、水と空気ほど大切にしなければならぬものはない。
 人が幸福になるために、愛ほど大切にしなければならぬものはない。
- *帰らぬ人=死んだ人

『めだかの^{きょうだい}兄妹』
 『^{しあわ}幸せなら手をたたこう』
 『^{だれ}誰もいない^{うみ}海』

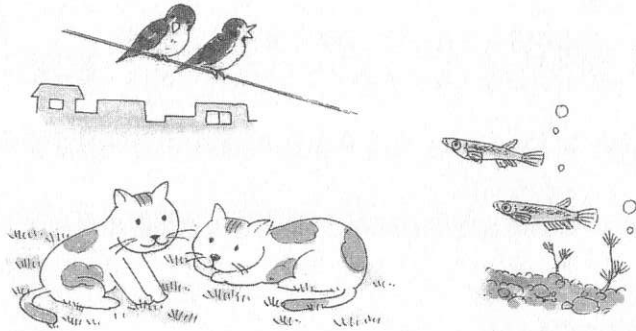
条件文が含まれた歌を取り上げましょう。

まず最初に『めだかの兄妹』です。この歌の中には「～たら」と、逆接条件文の「～ても」が出てきます。

すずめの兄妹、子猫の兄妹、めだかの兄妹が、それぞれの将来の大きな夢を語り合っている姿が、なんともかわいらしく、のどかな光景です。しかし、「大きくなっても すずめはすずめ、猫は猫、めだかはめだか」で、他のものにはなれないことを言っています。そうだったら、自分を大切にしなければいけないと言っているようですね。

『幸せなら手をたたこう』は、意志形の項目でも取り上げた歌です。条件の「～なら」でも使えそうです。

逆接条件文「～ても、～でも」には、『誰もいない海』で練習しましょう。「動詞て形+も」「い形容詞+ても」「な形容詞・名詞でも」が全部出てきます。ちょっとさびしい感じのメロディーですが、歌詞の内容は、新しい出発を目指す心強い詩です。いっしょに歌って覚えましょう。



条件

めだかの^{きょうだい}兄妹
 (Medaka no Kyoudai)

1. 歌を聞いて を埋めましょう。

めだかの兄妹が川の中
 おおきくなったら 何になる

- ①
 ② スイスイ (くり返し)
 だけど③ スイスイ

すずめの兄妹が電線で
 大きくなったら 何になる

- ④
 ⑤ チュンチュン (くり返し)
 だけど⑥ チュンチュン

子猫の兄妹が陽だまりで
 大きくなったら 何になる

- ⑦
 ⑧ ニャンニャン (くり返し)
 だけど⑨ ニャンニャン

2. 質問に答えなさい。

- (1) めだかの兄妹の夢は何ですか。
 (2) 「大きくなっても すずめはすずめ／ニャンコはニャンコ／めだかはめだか」は、何を意味していますか。
 (3) 作者は何を伝えていると思いますか。

めだかの兄妹

めだかの^{きょうだい}兄妹が川の中

大きくなったら ^{なん}何になる

①大きくなったらコイになる

②大きくなったらクジラに スイスイ (くり返し)

だけど③大きくなっても めだかはめだか スイスイ

すずめの^{でんせん}兄妹が電線で

大きくなったら 何になる

④大きくなったらタカになる

⑤大きくなったらペンギンに チュンチュン (くり返し)

だけど⑥大きくなっても すずめはすずめ チュンチュン

子猫^{こねこ}の^ひ兄妹が陽だまりで

大きくなったら 何になる

⑦大きくなったらトラになる

⑧大きくなったらライオンに ニャンニャン (くり返し)

だけど⑨大きくなっても ニャンコはニャンコ ニャンニャン

【解説】

1. 「すずめの兄妹が電線で」は、「すずめの兄妹が電線 (の上) で」
2. 「大きくなったら 何になる」
「すずめ/子猫/めだか の兄妹が『大きくなったら何になる?』
(と話し合っています。)」
3. 「大きくなったら たか/とら/こい になる」
「大きくなったら ペンギン/ライオン/くじら に (なる)」は、
兄妹の答え。
4. ^{ぎやくせつじょうけん}逆接条件「ても」
「たら」の条件文、例えば「雨が降ったら出かけません。」に対し、
「雨が降っても出かけます。」のような逆接条件を表します。
動詞は「て形+も」、い形容詞は「〜+ても」、名詞および な
形容詞は「^{ごかん}語幹+でも」のように作ります。
逆接条件「ても」は、^{こうけん}後件は仮想、未来、現在、過去いずれもよい。
「大きくなったらコイになる」↔「大きくなってもめだかはめだか」
「大きくなったらタカになる」↔「大きくなってもすずめはすずめ」
「大きくなったらトラになる」↔「大きくなってもニャンコはニャンコ」
5. 「すずめはすずめ/ニャンコはニャンコ/めだかはめだか」(です)。
6. ^{ぎたいご}擬態語、^{ぎおんご}擬音語
チュンチュン=すずめの^な鳴き声
ニャンニャン=猫の鳴き声
スイスイ=^{およ}泳ぐ、^と解く、^{おぬ}追い抜く……
あなたの国ではどのように表現しますか。
7. かわいい歌です。できればいっしょに歌って覚えましょう。

条件

幸せなら手をたたこう

(Shiawase nara Te o Tatakō)

1. この歌詞を声を出して読みましょう。

幸せなら 手をたたこう 幸せなら 手をたたこう
 幸せなら たいどでしめそうよ そら みんなで手をたたこう

 幸せなら あしならそう 幸せなら あし ならそう
 幸せなら たいどでしめそうよ そら みんなで あし ならそう

 幸せなら かたたたこう 幸せなら かた たたこう
 幸せなら たいどでしめそうよ そら みんなで かた たたこう

2. 「～なら」と「V(よう)」を使ってあなたの歌を作りましょう。

ひとりぼっちなら	
	料理しよう
あした ひまなら	
	歌を歌おう
	サッカーしよう

【解説】

1. 条件「なら」

断定の助動詞「だ」の仮定形「なら」は条件を表し、普通形 (plain form) に接続します。相手の発言を受けて、それを仮定し条件文にするのが「なら」です。他に「たら」「と」「ば」なども条件を表します。

「～なら」

例 歩いて20分かかります。タクシーなら5分です。
 図書館に行くよ。図書館に行くなら、私の本を返してきて。
 いま暇です。暇なら、手伝ってください。
 11時だ。子供ならもう寝ている時間ですよ。
 女の子ならもう少しおしゃれに関心を持ってもいい頃なのに。

「たら」

例 雨が降ったら、出かけません。
 雨が止んだら、散歩に行きましょう。
 田中さんに会ったら、よろしく伝えてください。

「ば」

例 品がよくて安ければ、買います。
 いま100万円あれば、何をしますか？
 住めば都。

「と」

例 春になると、さくらが咲きます。
 そのボタンを押すと、ドアは開きます。
 窓を開けると、富士山が見えました。

2. 「～なら」を使って条件文を作ってみましょう。

例 「あした雨なら、」
 「お金持ちなら、」
 「野球選手なら、」
 「とても元気なら、」

だれ 誰もいない海 うみ

(Daremo Inai Umi)

1. 歌を聞いて _____ を埋めましょう。

- (1) いまは もう秋 誰もいない海
 知らん顔して 人が① _____
 わたしは 忘れない 海に約束したから
 ② _____ 死にはしないと
- (2) いまは もう秋 誰もいない海
 たったひとつの 夢が③ _____
 わたしは 忘れない 砂に約束したから
 ④ _____ 死にはしないと
- (3) いまは もう秋 誰もいない海
 いとしい おもかげ⑤ _____
 わたしは 忘れない 空に約束したから
 *⑥ _____ 死にはしないと
 *⑥ _____ 死にはしないと
 ル ル ル ル ル ル ル……

2. 次の文の後をつづけて、あなたの短文を作ってみましょう。

- (1) つらくても
 (2) さみしくても
 (3) ひとりでも

3. 次の文の後に、あなたの文をつづけましょう。

- (1) つらかったら
 (2) さみしければ
 (3) ひとりなら

誰もいない海

今はもう秋 誰もいない海
 知らん顔して 人が①行き過ぎても
 私は忘れない
 海に約束したから
 ②辛くても 辛くても 死にはしないと

今はもう秋 誰もいない海
 たったひとつの 夢が③破れても
 私は忘れない
 砂に約束したから
 ④淋しくても 淋しくても 死にはしないと

今はもう秋 誰もいない海

いと おもかげ かえ
愛しい面影⑤帰らなくても

私は忘れない

そら
空に約束したから

⑥一人でも 一人でも 死にはしないと

⑥一人でも 一人でも 死にはしないと

【解説】

1. 「もう秋」の「もう」は、副詞。「もはや」の意。
2. 「誰もいない海」は、連体修飾文。
「海」+「その海には誰もいない」→「誰もいない海」
夏の間あんなに賑わって人が溢れていた海が、秋になった今
は誰もいない

3. 「知らん顔する」=知っていても知らないような顔をする

4. 条件文・逆接

「行き過ぎても」	} 動詞て形+「も」
「破れても」	
「つらくても」	} い形容詞+「も」
「さみしくても」	
「帰らなくても」	
「ひとりでも」	名詞+「でも」

順接

「行き過ぎたら」
「破れたら」
「辛かったら」
「さみしければ」
「帰らなければ」
「一人なら」
「行き過ぎたら戻ればいい」
「夢が破れたら諦める」
「辛かったらすぐ止める」
「さみしければ友達に会う」
「帰らなければ家族と会えない」
「一人なら行かない」

例文 「行き過ぎても戻らない」
「夢が破れても諦めない」
「辛くても止めない」
「さみしくても友達に会わない」
「帰らなくても家族と電話で話す」
「一人でも行く」

5. 倒置文

「辛くても／さみしくても／一人でも 死にはしないと 海に／砂
に／空に 約束したから」

「死にはしないと」の「と」は引用の「と」
「死にはしない」は、「死なない」の強調文
「約束したから」の「から」は理由の「から」

『LOVE LOVE LOVE』

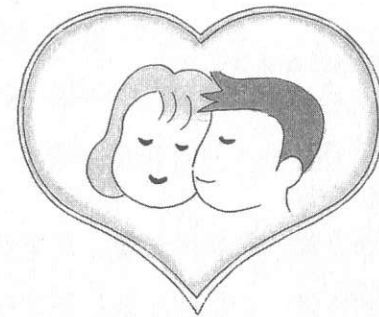
『ねこふんじゃった』

会話・口語体では、ほとんど短縮形が使われています。その練習に『LOVE LOVE LOVE』と『ねこ ふんじゃった』はどうでしょうか。

『LOVE LOVE LOVE』には、短縮文は3文しか出ませんが、ゆっくりとしたテンポなので、こちらのほうがやさしいかもしれません。ドリカム (Dreams Come True)のヒット曲で若い人には圧倒的に支持されています。

『ねこ ふんじゃった』は、短い歌の中に、10文も短縮文が出てきます。テンポが速いので、聞き取るのが少しむずかしいかもしれません。でもユーモラスな話の展開に、思わず引き込まれてしまうでしょう。何回でも聞き直してことばをしっかりと聞き取ってください。

この歌では、だれ(主語)が、だれ(対象語)に、何をしたのか、特に助詞が多く省略されています。それを補って、意味を確かめてみましょう。



LOVE LOVE LOVE

1. 歌を聞いて_____を埋めましょう。

ねえ どうして すごくすごく好きなこと

ただ ^{つた} 伝えたいだけなのに ルルルル

うまく① _____ ……

ねえ せめて ^{ゆめ} 夢で会いたいと願う

^{よる} 夜に限って ^{かぎ} いちども ルルルル

出てきてはくれないね

ねえ どうして ^{あい} すごく愛してる人に

② _____ と言うだけで ルルルル

^{なみだ} 涙が③ _____ ……

ふたり 出会った日が

少しずつ思い出になっても

② _____ ルルルル

ねえ どうして ^{なみだ} 涙が③ _____

涙が③ _____

* LOVE LOVE ^{さけ} 愛を叫ぼう ^よ 愛を呼ぼう

* LOVE LOVE ^{さけ} 愛を叫ぼう ^よ 愛を呼ぼう

2. 短縮形をふつうの形にかえましょう。

(1) 言えないんだらう→

(2) 愛してる→

(3) 出ちゃうんだらう→

3. 質問に答えてください。

(1) 「愛してると言うだけで」 どうして「涙が出ちゃう」のですか。

(2) この主人公は、どんな女性だと思いますか。

LOVE LOVE LOVE

ねえ どうして すごくすごく好きなこと

ただ ^{つた} 伝えたいだけなのに ルルルル

うまく ① 言えないんだらう ……

ねえ せめて ^{ゆめ} 夢で会いたいと願う

^{よる} 夜に限って ^{かぎ} 一度も ルルルル

出てきてはくれないね

ねえ どうして ^{あい} すごく愛してるの人に

② 愛してると言うだけで ルルルル

^{なみだ} 涙が③ 出ちゃうんだらう ……

二人 出会った日が

少しずつ思い出になっても

② 愛してる 愛してる ルルルル

ねえ どうして ^{なみだ} 涙が③ 出ちゃうんだらう

^{なみだ} 涙が③ 出ちゃうんだらう

LOVE LOVE ^{さけ} 愛を叫ぼう ^よ 愛を呼ぼう

LOVE LOVE ^{さけ} 愛を叫ぼう ^よ 愛を呼ぼう

【解説】

1. 短縮形 たんしゅくけい

言えないだろう=言えないのだろう
愛してる=愛している
出ちゃうだろう=出てしまうのだろう

2. 連体修飾文 れんたいしゅうじきぶん

夢で会いたいと願う 夜
└──────────┘
すごく愛してる 人
└──────────┘
ふたり出会った 日
└──────────┘

- 「ねえ」=親しみをこめて、呼びかけたり念を押したりするときに使う。
- 「すっごく」=「すごく」を強めて言う言い方で、「とても」を「とっても」、「やはり」を「やっぱり」、「これきり」を「これっきり」などと言うのと同じ。
- 「せめて」=最小限さいしょうげんこれだけは、何とかその程度だけは、という話し手の気持ちを表す語。「少なくとも」の意。
- もう一度歌を聞いて、できればいっしょに歌って覚えましょう。

読んでみましょう

この歌は、1995年に*放映されたテレビドラマ『愛していると言ってくれ』の主題歌として、とても人気を得ました。特に20代、30代の女性の*圧倒的な支持を受けました。NHK衛星第2放送の21世紀にも歌い継がれる歌を選ぶ番組でも上位に*ランクされました。

吉田美和、中村正人、西川隆宏の3人は、88年にDreams Come True(通称「ドリカム」)を結成し、89年に*デビューしました。90年のアルバム『WONDER 3』は110万枚、91年には『MILLION KISSES』が200万枚も売れ、92年には『THE SWINGING STAR』で日本のCD売り上げで史上初の300万枚を*突破し、最も人気のあるグループのひとつとなりました。若い女性の*微妙な心理を、実に*巧みに歌い上げています。アメリカのレコード会社に*移籍し、世界のドリカムを目指しています。

- *放映する=番組、特に映画をテレビの電波にのせて送ること
- *圧倒的=比較にならないほど、他をしのいですぐれているさま
- *ランクする=順位をつけること
- *デビュー=社交界や芸能界、文壇などに初めて登場すること
- *突破する=ある目的、数量に達し、それを超えること
- *微妙な=言い表せないほど細かく複雑な意味や味わいがあること
- *巧みに=手際よくすぐれているさま、うまく、上手に
- *移籍する=所属を他の団体に移すこと

ねこふんじゃった

(Neko Hunjatta)

1. 歌を聞いて [] を埋めましょう。

ねこ ① [] ねこ ① []
 ほら ひるねの こねこ ねこ ① []
 ねこ ① [] ねこ あわてて② []
 はやく きてよ ほら ごらん きんぎょばちを けとばした
 あら まあ まあ 水だらけ おや まあ まあ どうしましょう
 ねこ どこ いった ねこ どこ いった
 ねこ あちらへ ③ []
 あら とりごやだ あら とりごやだ
 ほら ぎゃあ ぎゃあ ④ [] よ
 にゃあお にゃあお
 ほら ④ [] よ ほら ④ [] よ
 ほら にわとり とびだした ねこ ⑤ []
 さあ たいへんだ あら どっかへ ⑥ []
 おじいちゃん おばあちゃん きてごらん
 うえきばちが めちゃめちゃよ
 あら きんぎょも ⑦ [] よ
 おや まあ まあ どうしましょう
 ねこ どこ いった ねこ どこ いった
 あら たんすの上よ
 ほら ⑧ [] ほら ⑧ []
 ほら お日さま ⑨ []

2. 短縮形をふつうの形になおしましょう。

ふんじゃった→

とんでった→

いっちゃった→

ないてるよ→

3. 主語[だれ]、対象語{だれ}、助詞(が/は・を/へ)を入れましょう。

- ① [] () ねこ () ふんじゃった (くり返し)
 ② ほら [] () ひるねのこねこ () <ふんじゃった>
 ① [] () ねこ () ふんじゃった (くり返し)
 ③ ねこ () あわてて とんでった
 はやく きてよ ほら ごらん
 ④ [] () きんぎょばちを けとばした
 あら まあ まあ 水だらけ おや まあ まあ どうしましょう
 ⑤ ねこ () どこ () いった ねこ () どこ () いった
 ⑥ ねこ () あちらへ にげてった
 ⑦ あら [] () とりごやだ あら [] () とりごやだ
 ⑧ ほら ぎゃあ ぎゃあ [] () ないてるよ
 にゃあお にゃあお
 ⑨ ほら [] () ないてるよ ほら [] () ないてるよ
 ⑩ ほら にわとり () <とりごや から> とびだした
 ⑪ ねこ () { } () おっかけた
 さあ たいへんだ
 ⑫ あら [] () どっかへ いっちゃった
 おじいちゃん おばあちゃん きてごらん
 うえきばちが めちゃめちゃよ
 あら きんぎょも のびてるよ おや まあ まあ どうしましょう
 ⑬ ねこ () どこ () いった ねこ () どこ () いった
 ⑭ あら [] () たんすの上よ
 ⑮ ほら [] () ねむってる ほら [] () ねむってる
 ⑯ ほら お日さま () わらってる

ねこふんじゃった

ねこ①ふんじゃった ねこ①ふんじゃった

ほら ひるねの こねこ

ねこ①ふんじゃった ねこ①ふんじゃった

ねこ あわてて ②とんでった

はやく 来てよ ほら ごらん

きんぎょばち
金魚鉢を けとばした

あら まあ まあ 水だらけ

おや まあ まあ どうしましょう

ねこ どこ いった ねこ どこ いった

ねこ あちらへ ③にげてった

あら とりごや 鳥小屋だ あら 鳥小屋だ

ほら ぎゃあ ぎゃあ ④ないてるよ

にゃあお にゃあお

ほら ④ないてるよ ほら ④ないてるよ

ほら にわとり とびだした

ねこ ⑤おっかけた さあ たいへんだ

あら どっかへ ⑥いっちゃった

おじいちゃん おばあちゃん 来てごらん

うえ きばち
植木鉢が めちゃめちゃよ

あら きんぎょ 金魚も ⑦のびてるよ

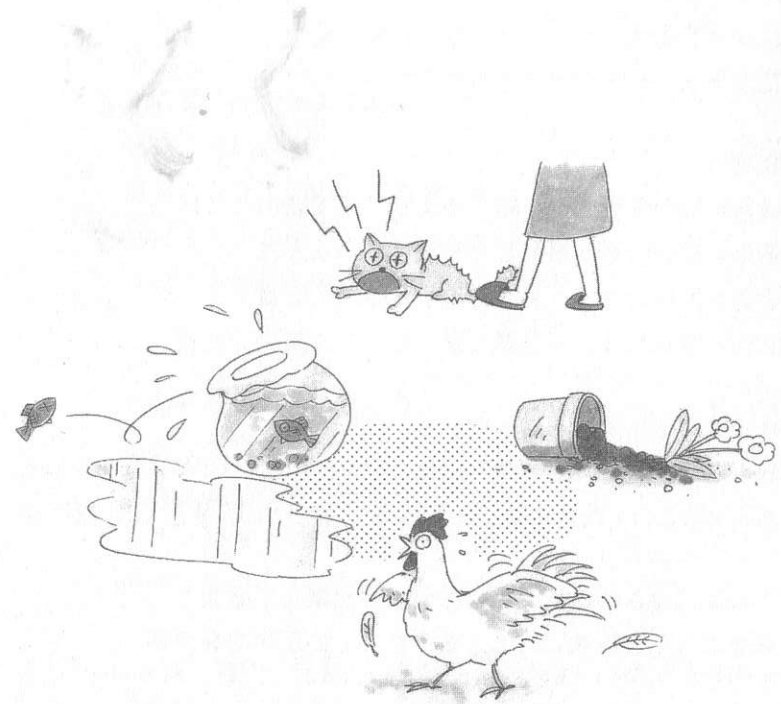
おや まあ まあ どうしましょう

ねこ どこ いった ねこ どこ いった

あら たんすの上よ

ほら ⑧眠ってる ほら ⑧眠ってる

ほら お日さま ⑨笑ってる



【解説】

1. 短縮形

- ふんじゃった——ふんでしまった
- とんでった——とんでいった
- にげてった——にげていった
- ないてるよ——ないているよ
- おっかけた——おいかけた
- いっちゃった——いってしまった
- のびてるよ——のびているよ
- ねむってる——ねむっている
- わらってる——わらっている
- どっかへ——どこかへ

2. 感動詞

- ほら=何かを示して、相手の注意を促す時のことば
- あら=驚いたり、感動したりした時のことば
- まあ=驚いたり、反発したりする時のことば
- おや=驚いたり、不思議に思ったりした時のことば

3. 存在・場所を示す「～は～だ」

- あらくねこは>とりごやだ=<ねこは>とりごや<の中>だ/にいる
- あらくねこは>たんすの上よ=<ねこは>たんすの上<に>いるよ

4. 「ごらん (なさい)」=「見なさい」の尊敬・丁寧語

「来てごらん (なさい)」=「来なさい」の丁寧な命令形

5. もう一度歌を聞いて、できればいっしょに歌って覚えましょう。

文章作成

きたぐに はる
北国の春

(Kitaguni no Haru)

1. 歌を聞いて_____を埋めましょう。

(1) ① _____

こぶし咲くあの丘北国の
 ああ 北国の春
 季節が都会では わからないだろうと
 とどいた おふくろの小さな包み
 あのふるさとへ帰ろかな 帰ろかな

(2) ② _____

からまつの芽がふく北国の
 ああ 北国の春
 好きだとお互いに言い出せないまま
 別れてもう5年 あの娘はどうしてる
 あのふるさとへ帰ろかな 帰ろかな

(3) ③ _____

わらべ唄きこえる北国の
 ああ 北国の春
 兄貴も親父似で 無口な二人が
 たまには酒でも飲んでるだろか
 あのふるさとへ帰ろかな 帰ろかな

2. 「しらかば 青空 南風」の3語を使って、1つの文を作りましょう。

3. 「雪どけ せせらぎ 丸木橋」の3語を使って、文にまとめましょう。

4. 「やまぶき、朝ぎり、水車小屋」の3語で、1つの文を作りましょう。

北国の春

① 白樺 青空 南風

こぶし咲くあの丘北国の

ああ 北国の春

季節が都会では わからないだろうと

届いた おふくろの小さな包み

あの故郷へ帰ろかな 帰ろかな

② 雪解け せせらぎ 丸木橋

落葉松の芽がふく北国の

ああ 北国の春

好きだとお互いに言い出せないまま

別れてもう5年 あの娘はどうしてる

あの故郷へ帰ろかな 帰ろかな

③ 山吹 朝霧 水車小屋

わらべ唄聞こえる北国の

ああ 北国の春

兄貴も親父似で 無口な二人が

たまには酒でも飲んでるだろか

あの故郷へ帰ろかな 帰ろかな

【解説】

1. 北国=北方の国。北方の土地
2. とどいた おふくろの小さな包み=おふくろの(作ってくれた)小さな包み(が)届いた
おふくろ=母親を親しんで呼ぶ語。男性が他人に対して自分の母親を言う場合が多い。
3. 帰ろかな=帰ろうかな(あ)「か」は、疑問や願望を表す終助詞+「なあ/な」は語調を整える終助詞。迷いを込めた願望と考えられる。
4. 好きだとお互いに言い出せないまま=「好きだ」と、(私とあの娘は)お互いに言い出せないまま
~まま=そのような状態が継続していること。
5. 別れてもう5年=別れてもう5年(経った)
6. わらべ唄=古くから子供に歌いつがれてきた歌。
7. 兄貴=兄を敬いながら親しみを込めた呼び方。
8. 親父似=父親に似ていること。「おふくろ」に対して、「おやじ」は、父親を親しんで呼ぶ語。
9. 無口=言葉数が少なく黙りがちなこと。
10. たまには酒でも飲んでるだろか=たまには酒でも飲んで(い)るだろ(う)か
でも=いくつかあるもののうちの一例を示すことば
例 お茶でも飲みませんか。
テレビでも見て時間をつぶす。
11. もう一度歌を聞いて、できればいっしょに歌って覚えましょう。

読んでみましょう

この歌は1977年に日本で大ヒットしました。その後、中国、タイ、シンガポールなど、アジア各地から、さらにインドまで次々と広まりました。そして、それぞれの地域の言葉で歌われ、日本を代表する歌となっています。

この歌がヒットした当時、日本では故郷を離れ大都会で暮らそうという人の大きな流れがありました。その*一方で、都会に住んでみただけで故郷を思う気持ちが強くなり、実際に故郷へ帰る人たちも現れたのです。そのような人々の気持ちを表現している歌と言えるでしょう。都会に生まれ育った人たちにも*懐かしい思いを感じさせる歌です。

また当時の何年間かリズム重視の歌が*はらんし、大衆は音楽的に疲れを感じていたときでしたから、*なおさら歌に心の*安らぎを求めているのでしょう。

そしてこの「北国の春」は、カラオケの流行とともに、老若男女みんなで歌える心の歌として、世界的にヒットしたと言えるかもしれません。もう20年以上も前の歌ですが、故郷への思いが変わらない*かぎり、古くならない歌と言えるでしょう。

*一方=ある事の話中止して、もう一つの事を話し始めることを示す
接続詞

*懐かしい=過去の思い出に心が引かれたり、離れている人や思い出の品にいだく気持ち

*はらんする=あふれ出る。広がりはびこること

*なおさら=いちだんと。いっそう

*安らぎ=穏やかで何の心配もない落ち着いた心持ち

*かぎり=(~である/~している) 以上は

ディスカッション

川の流れのように

(Kawa no Nagare no youni)

し 知らず知らず 歩いてきた 細く長い この道

ふ 振り返れば 遙か遠く 故郷が見える

でこぼこ道や 曲がりくねった道

地図さえない それもまた人生

ああ 川の流れのように

ゆるやかに いくつも時代は過ぎて

ああ 川の流れのように

とめどなく 空が黄昏に染まるだけ

生きることは 旅すること 終わりのない この道

愛する人 そばに連れて 夢探しながら

雨に降られて ぬかるんだ道でも

いつかは また 晴れる日が来るから

ああ 川の流れのように

おだやかに この身を任せていたい

ああ 川の流れのように

移り行く季節 雪解けを 待ちながら

ああ 川の流れのように

おだやかに この身を任せていたい

ああ 川の流れのように

いつまでも 青いせせらぎを聞きながら

【解説】

1. 知らず知らず＝「ず」は否定の助動詞。知らないうちに、いつのまにか
2. でこぼこ道＝表面^{ひょうめん}にでっぱりやくぼみがあって平らでない道
3. 曲がりくねった道＝何度も曲がっている道
4. 地図さえない＝「さえ」は強調^{きょうちやう}を表す副助詞
5. とめどなく＝止まるところなく
6. ぬかるんだ道＝雨や雪解けなどで表面の土がどろどろになった道
7. おだやかに＝安らかで静かに
8. せせらぎ＝音を立てて流れる浅^{あさ}い水の流れ

1. 歌詞をよく読んで、次の質問を考えてみましょう。

- (1) 「知らず知らず歩いてきた細く長いこの道」とは、何ですか。
- (2) 「でこぼこ道や曲がりくねった道 地図さえない それもまた人生」とはどういう意味ですか。
- (3) 「生きることは旅すること」ですか。
- (4) 「雨に降られてぬかるんだ道でも いつかはまた晴れる日が来るから」とは、何を表していますか。その後どんなことばが続きますか。

質問に対する答えの一例

- (1) この歌の中での「道」は、人の生き方・人生を表しているでしょう。いつのまにかこんなに長く平凡な人生を送ってきたということでしょう。
- (2) ごく平凡な人生でも、いつも同じようではなく、いいことがあったり、失敗^{しっぱい}したり、目標^{もくひやう}を失って遠回り^{とまわり}をしたりしてここまで来たわけだけれど、それもひとつの生き方であることを表しているでしょう。
- (3) 時には迷ったり、思いがけない人と出会ったり、美しい景色^{けしき かん}に感激^{げんき}したりけがや病気で苦しんだり、人の一生^{いっしやう}を旅することにとえているでしょう。
- (4) 挫折^{ごせつ}したり失敗したことがあっても、がんばってそれを乗り越えられればいつかまた必ずいい日がやってくるから、という意味です。その言葉の後には、「くじけないで、あきらめないで」や「心配^{しんぱい}することはない」や「がんばろう」などが続くでしょう。



読んでみましょう

NHK衛星第2放送で放映された『1000万投票BS21世紀に歌い継ぐ日本の歌』で、トップになったのがこの歌です。この歌を歌っている美空ひばりが亡くなってから10年以上たっているにもかかわらず、20世紀を*代表する歌として選ばれました。

1989年に亡くなった美空ひばりは日本を代表する歌手です。1946年に9歳でデビューしました。子供のころから恵まれた歌唱力は*天才的と言われ、それに加え、豊かな表現力で国民的な歌手として映画や舞台で活躍しました。

しかし、実生活では幸せとは言えず、辛い悲しい時期を過ごし、それを乗り越えた経験が『川の流れるように』の歌唱に刻まれて深い味わいを*たたえています。

「川は木の根の一滴から始まり、やがて小川になり、こっちにぶつかり、あっちに曲がりしながら、結局は海に流れていくのよね……」(注)という言葉を残してこの歌を*遺作とした美空ひばり。まるで自分の人生の*終焉を予告していたような美空ひばりと、この歌が重なり合って、多くの日本人の心を震わせました。*壮大でいて穏やかで静かなこの歌は、まさに21世紀に歌い継がれる歌に*ふさわしいと言えるでしょう。

(注) 読売新聞社文化部『この歌この歌手(下)』社会思想社

- *代表する=技術、能力などが特にすぐれているので選ばれる
- *天才的=生まれつきすぐれた才能をもっている人
- *たたえる=いっぱいに、あふれるばかりに満ちる
- *遺作=死後に残された作品
- *終焉=生命が終わること
- *壮大=盛んで大きいこと、雄大
- *ふさわしい=よく似あっている

解答

『むすんで ひらいて』

1. むすんで——むすびます——むすぶ
ひらいて——ひらきます——ひらく
うって——うちます——うつ
2. むすんで→あそんで とんで よんで はこんで
ひらいて→かいて きいて ないて さいて ひいて
うって→まって もって たって かって

『少しは私に愛をください』

て形	辞書形	ます形
ちって	ちる	ちります
うつって	うつる	うつります
かいて	かく	かきます
のこして	のこす	のこします
だいて	だく	だきます
おもいだして	おもいだす	おもいだします

考えてみましょう

1. 好きな人の愛を「少しでもいいですから私にください」と言っているおとなしい、やさしい女の人は。
2. 「みぞれの(中に)捨て(られた)犬を抱いて育てたやさしい」心の人です。
3. 以前はお互いに好きだった恋人同士でしょう。しかし今は会えずに離れている二人でしょう。

『しゃぼん玉』

2. とぶ——とんだ——とんで——とびます
こわれる——こわれた——こわれて——こわれます
きえる——きえた——きえて——きえます
うまれる——うまれた——うまれて——うまれます
ふく——ふいた——ふいて——ふきます
とばす——とばした——とばして——とばします

3. まるい かわいい きれいな うつくしい あかい
あおい ちいさい よわい かるい こわれやすい

『バラが咲いた』

2. さいた——さいて——さく——さきます——さかない
ちった——ちって——ちる——ちります——ちらない
なった——なって——なる——なります——ならない

『翼をください』

2. (1) 悲しみのない自由な大空へ、翼を広げ、はためかせて飛んで行きたいのです。

『上を向いて歩こう』

2. 例 話を聞くために、前を向こう。
前を向いて歩こう。
思い出そうとしても、なかなか思い出せない。
出席した日数を数えよう。
悲しかったら、おもいきり泣こう。
3. 例 テストのときは、横を向かないようにしましょう。
ガラスが割れたので、ここを歩かないように言ってください。
こぼれないように静かに注いでください。
すぐ思い出せるようにメモしておきます。
絵の具の色がにじまないように水を少し入れましょう。
かごに入ったボールを数えるように言いました。
赤ちゃんが泣かないように、やさしく抱いてあげました。
4. 例 歩きながら星を数えました。
亡くなった母を思い出しながら泣きました。

『野 菊』

2. とおい→とおく こさむい→こさむく けだかく→けだかい
きよく→きよい きれいな→きれいに しずかに→しずかな
かるく→かろい やさしい→やさしく
3. 例 とおい故郷をよく思い出します。
白百合はけだかく美しい花です。
きよく正しく生きるために努力する。
きれいな恋人に巡り合いたい。

赤ちゃんが眠っています。しずかにしましょう。
やさしいお母さんにだかれた赤ちゃんは幸せそうです。

『しあわせの歌』

2. 見つけることができる→見つけれられる
感じるができる→感じられる
ささげることができる→ささげられる
見送ることができる→見送れる
夢見ることができる→夢見られる

『黒の舟唄』

2. (1) 深くて暗い河があれば、簡単に渡ることはできません。男と女の間にあるということは、男と女は簡単には分かりあえないということを表しているのでしょう。
(2) 長い人生の間には、穏やかで幸せな時期（極楽）もあれば、苦しい辛い時期（地獄）もあるということでしょう。

『四季の歌』

解答例

2. (1) 春は、すべての生命が生まれ出る季節です。その春を愛する人は、きっと心が清い人だからでしょう。
(2) 心が清くて、あまり目立ちませんが、いつも私を見守っていてくれる友です。
(3) 熱く厳しい夏を愛する人は、きっとその厳しさをも受け入れる心の強さを持った人なのでしょう。
(4) どんな困難にもくじけず、家族を守る責任感の強い父親です。
(5) 実り多い収穫を迎える秋は、涼しく静かな季節です。そういう秋を愛する人は、物事を深く感じ考える人でしょう。
(6) 人を愛することを大切にしているロマンティックな恋人でしょう。
(7) 厳しい寒さの冬は、美しい銀世界も見せてくれます。その冬を愛する人は、厳しさと優しさの両方を持ち合わせた心の広い人でしょう。
(8) どんな失敗も許し、どんな人も暖かい愛で包み込む心の広い母親です。

『空に星があるように』

2. 例 (1) 小さいけれど、ずっと心の中に大切にしてきた夢が、そつと大事にしまわれてきました。
(2) たったひとつ大事にしてきた夢は、時が経つにつれて、いつのまにか消えてしまいました。
(3) 小さな夢は消えてしまったが、そんなことは誰にもあること、誰でも経験することです。だから、そんなに悲しまないで元気を出しなさい、ということを伝えているのでしょう。

『この広い野原いっぱい』

2. ⑥さく=かがやく ⑦さく=うかぶ ⑤なにもかも=ぜんぶ
ひとつ残らず=すべて てがみを書いて=ください

『一本の鉛筆』

2. →「あなたが聞いてくれた」
→「あなたが読んでくれた」
→「あなたが歌ってくれた」
→「あなたが信じてくれた」
3. (1) 私が愛するあなたを、戦争によって奪われたからです。
(2) 1945年8月6日、それは広島に原爆が投下された日の朝です。
(3) 人間の生命ほど尊く大切なものはない。

『めだかの兄妹』

2. (1) めだかの兄妹の夢は、大きくなったらコイになること、クジラになることです。
(2) 大きくなっても、すずめはすずめのまま、ニャンコはニャンコのまま、めだかはめだかのみで、他のどれにもなれないということ。です。
(3) 自分は自分以外のものにはなれないのだから、自分を大切にしなさい、ということを伝えているのでしょう。

『誰もいない海』

解答例

2. (1) 練習がたつらくても、試合に勝てるまで続ける。
(2) いまさみしくても、卒業するまで我慢する。

- (3) ひとりでも泣かずに頑張る。

3. (1) つらかったら、すぐ止めて帰る。
(2) さみしければ友達に電話する。
(3) ひとりならのんびり歩こう。

『LOVE LOVE LOVE』

2. (1) 言えないだろう→言えないのだろう
(2) 愛してる→愛している
(3) 出ちゃうだろう→出てしまうのだろう
3. (1) すごく愛している人に「愛してる」と言えたから、胸がいっぱいになって、涙が出ちゃうのでしょう。
(2) すごく好きだということを伝えたいのにうまく言えなかったり、夢の中でもいいから会いたいと願ったり、愛してるというだけで涙が出ちゃうくらい、やさしくて感受性の豊かな女性なのでしょう。

『ねこふんじゃった』

2. ふんじゃった→ふんでしまった
とんでった→とんでいった
いっちゃった→いってしまった
ないてるよ→ないているよ
3. ① [わたし] (は) ねこ (を) ふんじゃった *
② ほら [わたし] (は) ひるねのこねこ (を) くふんじゃった>
① [わたし] (は) ねこ (を) ふんじゃった *
③ ねこ (は) あわてて とんでった はやく来てよ ほら ごらん
④ [ねこ] (が) きんぎょばちを けとばした.....
⑤ ねこ (は) どこ (へ) いった ねこ (は) どこ (へ) いった
⑥ ねこ (は) あちらへ にげてった
⑦ あら [ねこ] (は) とりごやだ あら [ねこ] (は) とりごやだ
⑧ ほら ぎゃあ ぎゃあ [にわとり] (が) ないてるよ にゃあお
にゃあお
⑨ ほら [にわとり] (が) ないてるよ ほら [にわとり] (が) ないてるよ
⑩ ほら にわとり (が) <とりごや から>とびだした

- ⑪ねこ (が) {にわとり} (を) おっかけた さあ たいへんだ
 ⑫あら [ねこ] (が) どっかへ いっちゃった・・・・・・・・
 ⑬ねこ (は) どこ (へ) いった ねこ (は) どこ (へ) いった
 ⑭あら [ねこ] (は) たんすの上よ
 ⑮ほら [ねこ] (は) ねむってる ほら [ねこ] (は) ねむってる
 ⑯ほら お日さま (が) わらってる

『北国の春』(一例)

2. 青空の下、しらかばの若葉を、南風が吹き抜ける。
3. 雪解けのせせらぎの音を聞きながら、丸木橋を渡る。
4. 朝ざりの中、水車小屋のそばに、やまぶきが黄金色に咲いている。

『幸せなら手をたたこう』[解説]

2. 意志形の活用練習

意志形	ます形	て形	辞書形	ない形
たたこう	たたきます	たたいて	たたく	たたかない
しめそう	しめしめす	しめして	しめす	しめさない
ならそう	ならします	ならして	ならす	ならさない

監修者

佐々木倫子 (ささき みちこ)

国際基督教大学を卒業後、米国アメリカン大学でM. A. (言語学) 取得。国立国語研究所日本語教育指導普及部長を経て、現在、桜美林大学大学院教授。

著者

寺内弘子 (てらうち ひろこ)

青山学院大学文学部英米文学科卒業。東京外国語大学留学生日本語教育センターと日本大学経済学部にて日本語教育に携わる。

歌から学ぶ日本語

Learning Japanese from Songs

2001年12月10日 初版発行

2004年4月10日 3刷発行

著者 寺内 弘子

発行者 平本 照麿

発行所 株式会社アルク

〒168-8611 東京都杉並区永福2-54-12

電話 03-3323-5514 (日本語書籍・MOOK編集部)

03-3327-1101 (カスタマーサービス部)

印刷所 図書印刷株式会社

JASRAC 出0111840-101

©2001 寺内 弘子

Printed in Japan

乱丁・落丁本はお取り替えいたします。(定価はカバーに表示してあります)

PC : 7001697

地球人ネットワークを創る
株式会社 **アルク**
http://www.alc.co.jp/

にほんご アルクの日本語テキスト

Best Sellers

ALC Press Japanese Textbooks

ベストセラー

季節で学ぶ日本語 Japanese Through the Seasons

石塚京子ほか／共著

日本の季節を感じながら日本語を学ぶ総合学習テキストです。満開の桜、美しい新緑など、四季をあらわす写真やカラーイラストを多用しているので、楽しみながら学習できます。初級レベルの学習者はもちろん、「日本」に興味を持つ人々への入門書に最適です。



本／1,890円
テープ(1本)／1,260円

ロールプレイで学ぶ 中級から上級への日本語会話

山内博之／著

まずは日常的な会話を試してみ、うまくできなければその会話に必要なとされる表現や文型などの練習をする、「タスク先行型」ロールプレイ方式を取り入れた新しいテキストです。初級の学習を終え、簡単な日常会話ができるようになった学習者が、楽しんで学習できるように工夫されています。



本／2,310円

自己採点式 日本語テストステップアップ問題集 Self-graded Japanese Language Test Progressive Exercises

星野恵子・辻和子・村澤慶昭／共著

上級聴解(日本語能力試験1級対応) 本(CD1枚付き)／1,995円

上級(日本語能力試験1級対応) 本／1,575円

中級(日本語能力試験2級対応) 本／1,575円

初級(日本語能力試験3級対応) 本／1,575円

日本語能力試験を目指す人が自分一人でも学習できるように構成された問題集です。学びやすいものから順番にステップに分かれているので、このステップを一つずつ進めていけば、効率よく学習できます。本試験とほぼ同じ形式の「実力判定テスト」と「模擬テスト」もついています。



お近くの書店でお求めください。書店にない場合は、小社に直接お申し込みください。※価格はすべて税込。

(株)アルク

〒168-8611 東京都杉並区永福2-54-12

0120-120-800

受付時間 9:00~21:00(月~金)、9:00~19:00(土日祝)

FAX、E-mailでもお申し込みいただけます。FAX:03-3327-1300 E-mail:shop@alc.co.jp(24時間受付)

※1回あたりのご購入金額が3,150円(税込)未満のご注文には、発送手数料150円(税込)が加算されます。どうぞご了承ください。